

後援会だより

— 2022
Vol. 20



広島修道大学後援会

〒731-3195 広島市安佐南区大塚東一丁目1-1
Tel. (082) 830-1116
<https://www.shudo-u.ac.jp/kouenkai/>

2021年度 後援会特別事業 実施状況

Action 1

100円ランチキャンペーンを開催

コロナ禍で制限の多いなか、がんばる学生たちに何か応援できることはないかと考え、後援会特別事業として、2021年11月から2022年1月にかけて「100円ランチキャンペーン」を企画・実施しました。

日替わりのランチ対象商品を100円で提供し、いっそう元気になってもらおうという企画で、期間中お得に楽しくランチタイムを過ごす学生の笑顔が、キャンパスを活気づけてくれました。

* 詳しくは12～13ページをご覧ください。



Action 2

その他の特別事業について

「修大フォーラム棟屋外ステージ屋根 TENT 張替改修」を行いました。これは2020年度に行った「修大フォーラム棟屋外ウッドデッキ修繕工事」に引き続いて実施されたもので、劣化していた屋根の張替えを行ったことで、屋外ウッドデッキ一体がきれいに安全に生まれ変わりました。

また、毎年学内各所に花の植栽を行い、キャンパスに彩りを添えています。



修大フォーラム棟屋外ステージ
屋根TENT張替改修



花の植栽

News

今年度は、食堂棟北側広場を改修予定です。学生の皆さんがやすらげる場所になるように整備計画を立てていますのでご期待ください。

後援会では毎年、快適なキャンパスライフのお役に立てるような寄贈を考えています。皆さまからもアイデアがありましたら、ぜひお寄せください。

(E-mail : kouyu@js.shudo-u.ac.jp)

目次

後援会会長あいさつ	2
— コロナとともに、前へ —	
学長あいさつ	3
— 新しいステージへ —	
学部長からのメッセージ	4
— 会員の皆さまへ —	
2022年度後援会総会報告	7
2021年度後援会事業報告	7
2021年度収支決算／2022年度予算	8
2021年度事業基金特別会計収支決算／ 2022年度事業基金特別会計予算／ 貸借対照表／預金等内訳／監査報告書	9
2022年度後援会事業計画／2022年度後援会役員名簿	10
後援会の活動内容	11
2021年度後援会特別事業	12
学生応援企画 100円ランチキャンペーン 実施報告	
サークル活動紹介	14
空手道部・スカッシュ部	
学生・保証人の声	15
勇往邁進～親子で前へ～	
キャンパスインフォメーション	16
教学センター	16
学生センター	20
学習支援センター	24
国際センター	26
ひろしま未来協創センター	28
キャリアセンター	30
2022年度教育懇談会開催のご案内	36

広島修道大学後援会とは
広島修道大学後援会は、大学の創立当初より設けられており、
広島修道大学に在籍する学生の保証人（保護者）を会員として、
「会員と大学との連携を密にし、会員相互の親睦を図るとともに、
大学の教育研究活動を後援することを目的とする」会です。

コロナとともに、前へ



広島修道大学後援会 会長

鴨野美紀 (かもの・みき)

会員の皆様方には、日頃より後援会活動についてご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。今年は去る5月21日に対面では3年ぶりとなる後援会総会を開催し、2022年度の後援会活動をスタートいたしました。

後援会は、広島修道大学に在籍する学生の保証人の皆様を会員として「会員と大学との連携を密にし、会員相互の親睦を図るとともに大学の教育研究活動を後援すること」を目的として大学創設当初より組織された会です。

後援会では、学生の皆さんがより充実したキャンパスライフを過ごせるよう、①学生生活充実のための諸活動、②教育環境の整備、③学生の就職活動に関する事項、④会員と大学の懇談会事業活動の4つの事業項目に基づいて様々な活動を行っております。具体的には、ゼミ・サークル活動等に対する助成、就職活動に係る助成、教育懇談会の実施、卒業記念品の贈呈のほか、特別事業として食堂棟北側広場改修等を予定しております。昨年度の特別事業のひとつである「100円ランチキャンペーン」は学生の皆さんから大好評でした。会員の皆さまに御礼申し上げます。また、9月から10月にかけての教育懇談会は、新型コロナウイルス感染症の感染状況をみながら、本学会場のほか、周南、松江、北九州、岡山、福山の各地で行う予定です。多くの会員の皆さまにご参加いただきますようお願い申し上げます。

なお、後援会の円滑な運営と大学側との連絡調整を行うために、大学総務課に校友係が設置されておりますので、お気づきの点などお気軽にご連絡ください。

今年度から、対面授業が再開されました。一度きりの人生、今を大切に、コロナとともに前へ進み、諦めずにやりたいことに挑戦し、無事大学を巣立ってゆくことができますよう、大学の教職員の皆さまとともに努力してまいりたいと思います。引き続き、ご支援とご協力のほどよろしくお願いいたします。

新しいステージへ



広島修道大学 学長

矢野 泉 (やの・いづみ)

2022年春、学生がキャンパスを歩き交う風景、友人たちと談笑したり、大教室で机を並べ学ぶ姿が戻ってきました。マスクをつけ、距離を保つ等、まだまだ緊張感をもちながらではありますが、本学では2022年度前期より原則対面での授業を実施しています。過去2年間の経験から、キャンパスに来なくても学習できる環境が整えられ、場所や時間に拘束されず学ぶ教育方法やその成果を知り得ました。その一方で、キャンパスで学生と教員が直接対峙しあうことで得られる教育効果や、学生同士が集いコミュニケーションを行う中で成長する経験の重要性を改めて認識しています。

新型コロナ以前から、大学で育成することが期待される能力の1つにコミュニケーション力があげられています。その背景には、近年の予測が難しい社会の動きがあります。日進月歩の新たな技術や知識は、社会経済構造の変化スピードを加速させています。SDGsに向けて社会や生活の価値観も変化、多様化しています。それらに対峙するためには、単に知識や技術を習得するだけでなく、多様な情報や考え方を受け止め、生かすコミュニケーション力が必要とされているのです。

本学においても、アクティブ・ラーニング等学生が主体的、能動的に参加する教育に力を入れ、与えられた課題に対しグループワークやディスカッションを行うPBL型の授業が多く展開されています。国際的なコミュニケーション力をつけるために、数多くの国際交流プログラム、留学プログラムを展開してきました。正課外活動としても、ボランティアや地域課題解決のための地域貢献活動等、体験機会を多く設けています。実際、卒業生が就職した企業の方からも修大生のコミュニケーション力、適応力はこれまでも高い評価をいただいております、本学の大きな強みといえます。

単に雰囲気や和ませる人当たりの良さというコミュニケーション力だけではなく、相手の話を受け止め、自分の考えや新しい視点を提示する学生の能力をさらに高めるための教育の一層の充実に取り組んでいます。従来の教育実践の蓄積に加え、今回のコロナ禍をきっかけに、真に求められるコミュニケーション力とは何か、大学とはいったい何をする場所なのかを改めて問い直しています。学生の皆さんにも本学での学びを通じて、私たちが暮らす社会のあり方を見直し、そのなかで私たちがどう生きるべきなのかを考える力を培ってほしいと願っています。

商学部



学びの場としての大学

 なかむら やすし
 商学部長 仲村 靖

新学期の始まりとともにキャンパスに賑わいが戻ってきました。大勢の学生たちが友人と楽しそうに学内を歩き来しているという、およそ2年ぶりの懐かしい光景には感慨深いものがあります。

私のゼミでは報告に対してゼミ生たちがこれまで以上に熱心に話し合い、様々な質問を出してくれています。大学での学修は、講義を聴くだけでなく、教職員や多様な学生たちと交流し、学び合うことでより深まります。全面对面授業となった機会を学生諸君が積極的に活用してくれているように感じています。制約が残っている授業もあり、完全に元通りになったわけではありませんが、その一方でコロナ禍の経験を活かしてオンライン海外セミナーなど新しい形態の授業も実施しています。

就職活動に取り組む4年生は全国的に「ガクチカ」（学生時代に力を入れて行ったこと）のアピールに苦勞しているようです。行動制限が緩和されているとはいえ、今後の感染状況については依然として警戒が必要です。自らが置かれている状況の中で、今できることに全力を尽くすことが成長に繋がります。保証人の皆様におかれましても、学生たちを引き続きご支援下さいますようお願い申し上げます。

人文学部



余白のある学びの世界に向けて

 かわぐち かず や
 人文学部長 河 口 和 也

コロナ禍の始まりから早2年、今ではすっかりマスク生活も当たり前になってきました。大学では教職員学生一同、感染対策に注意しながらも、コロナ禍以前の生活を徐々に取り戻しつつあるように思います。コロナ禍の2年間、大学では学びを止めることなくなんとかここまで来ることができました。学生のみなさんには、困難や障壁に直面しながらも勉強や研究を進め、成長も見られました。

しかし、コロナ禍の教育において最大の問題・障壁は、「遊び」の部分がことごとく失われてしまったことです。「遊び」とは「余白」と言い換えてもいいでしょう。知識を得ることは遠隔授業や課題をこなすこと、そして各自の学習で可能となりますが、大学における知的創造は、知識を得ることだけでなく多様な人びとの交流・議論、そして様々な体験により達成されると思います。このようなことができなくなったことは大学での教育にとって大きな痛手でした。

これからは、コロナ禍でも耐えて学びを続けた学生のみなさんが、少しずつさまざまな体験や交流が可能となる世界で、まさに知的創造に必要な「余白」を広げていけるよう教育・支援をしてまいります。





コロナ禍での教育の展開を目指す

法学部長 **おく や たけし 健**

今年度から対面授業が実施されています。法学部において、以前のように、ゼミナールなどの演習では学生たちの議論する姿が見られるようになりました。講義でも、緊張感を持ち授業に参加し、授業内容について質問にくる姿が見られます。

その一方で、昨年度から推奨している ICT を活用した取組みも継続しています。学生たちがタブレットやパソコンを使ってノートをとる。自宅からでも資料を検索し、その資料を共有して課題に取り組む。コロナ禍前ではあまり見られなかった風景です。

新型コロナウイルスによって、大学での教育などが大きな制限を受けましたが、その中で新しい取組みが生まれました。法学部では、感染状況が落ち着いてきた今日、コロナ禍前の授業にその取組みを融合させ、新しい形での教育に取り組んでいます。新型コロナウイルスの収束はまだみえませんが、この状況下だからこそできる学習環境の整備、教育技術の向上に引き続き取り組んでいきます。学生たちに法律学の学びの面白さをより実感してもらえる教育が提供できるよう努めてまいります。これからもご支援のほどよろしくお願いいたします。



新しいスタートを切りましょう！

経済科学部長 **まえ だ じゅん いち 前 田 純 一**

まだコロナ禍ではありますが、今年度4月から全学的に対面授業が再開されました。経済科学部におきましても、感染予防に十分配慮しながらではありますが、大教室、中教室、小教室、それぞれの教室で在学生のみなさんと文字通り向き合いながらの授業が再開されました。

オンライン授業には対面授業にはないメリットもありますが、在学生のみなさんと向き合えないという大きなデメリットがあります。修大のキャンパスで新緑の空気を感じながら、友人たちの息遣いを感じながら、教室で先生方の声を聞きながら学修を進めていくことは、オンライン授業にはない（非常に）大きなメリットだと思います。

新型コロナウイルスの感染拡大のために大学内のいろいろな状況が一変してしまいましたが、その状況は、少しずつではありますが、良い方向に動き始めているのではないかと思います。

4月に入学した新入生のみなさん、それぞれの新しい学年に進級した在学生のみなさん、まだコロナ禍ではありますが、今までとは少し違った新しい環境での新学年のスタートになったのではないのでしょうか。この新しいスタートを契機に、今まで以上に前を向いて進んでいこうではありませんか！



コロナ禍での人間環境学部の学び

人間環境学部長 **なか その あつ のり 中 園 篤 典**

新型コロナウイルスは日本の経済のみならず、教育にも多大な影響がありました。本学部の特徴は、現場で学び、考え、行動するフィールドワークです。コロナ禍以前、学生達は、大学キャンパス内にある圍場や修大池、あるいは大学外の地域社会などで自由に活動できました。しかし、コロナ禍の2020年は、これら体験型の授業が実施できず、学生達に学習機会を提供できませんでした。幸い、2021年からは少人数で実施可能なフィールド科目やゼミ科目を再開できました。今年度は全授業を対面式で実施しており、本学部の提供する全教育サービスを学生達に提供できています。

本学部の教育実践を1つ紹介します。本学の修大池では、ブラックバスやアメリカザリガニといった外来種が優占し、在来種の魚類や水生昆虫、水草がほとんど生息していない状態でした。しかし、本学部教員の協力の下、2020年1月に修大池の水抜きを行い、外来種の根絶に成功しました。今後、修大池がどのような生態系に移行していくのか、継続的にモニタリング調査が行なわれ、学生たちの卒業研究のテーマとなっています。

保証人の皆様におかれましては、今後とも我々の教育活動へお力添えをお願い申し上げます。

健康科学部



新しい社会に必要な力を身につけ、自己実現に励む

健康科学部長 **おおもりあきひと**
大森彰人

本年度は4月初めより、原則すべての授業が対面に戻りました。キャンパスには学生たちが溢れ、マスク越しに笑顔で話す姿も目にするようになりました。健康科学部では、コロナ禍においても早くから感染防止に努めながら、実験・実習科目の授業は対面で行ってまいりました。科目の性質上、どうしても対面で行う必要があったからです。

すべての授業が対面になった今、学生たちには教員や友人と積極的にコミュニケーションを取り、関係を深めてもらいたいと思います。また現在、サークル活動、留学、地域連携活動やボランティア活動等に参加することができるようになりました。積極的にチャレンジし、充実した大学生活を送ってほしいと思います。

学生たちは、この2年間、行動が制限され、自制が強く求められる環境の中で、今できること、今しなければならぬことについて思索を巡らせ、行動してきました。その間にIT技術をはじめ、新しい社会に必要な力をたくさん身につけました。学生たちには、大学での学びとこの経験から得た知識を活かし、激動する社会において臨機応変に対応しつつ、自己実現に励んでもらいたいと思います。

国際コミュニティ学部



支えあい高めあう学生たちとともに

国際コミュニティ学部長 **さきどりのこ**
佐渡紀子

国際コミュニティ学部は学生たちが外国や地域社会に出かけ、そこでの経験から社会が抱える課題と自分自身の課題をより具体的に知ることを大切にしています。体験を通じて、学生たちが大学での学びの目標をより明確にし、自身の成長につなげてもらうためです。そのような私たちにとって、この2年はまさしく苦難の年でした。海外への渡航の道は閉ざされ、地域での活動にも多くの制約がありました。

しかしそのような中であっても、経験を通じた課題発見と学びへの展開という取り組みを、私たちは諦めませんでした。地域の方々のご理解とご支援のもと教職員も学生たちも懸命に努力し、ICT技術を用いながら経験を積み、学びを続けてまいりました。

学生たちはこの2年で「社会は変化する」こと、変化に対応するには自分自身が「できることを増やしていく必要がある」ことを知りました。だからこそでしょう。上級生からは、下級生を支援したいという声が聞こえてきます。学生たちは互いに支えあいながら、これからの道を切り開こうとしています。心強いことです。国際コミュニティ学部は社会変化に対応しながら、これからも学生たちの学びと成長を、後援会の皆様とともに支えてまいります。



後援会総会

日 時：2022年5月21日(土) 10：00
 場 所：本学3号館 3101教室
 出席者：後援会長以下後援会役員及び会員（保証人）71名
 審議の結果、掲載内容のとおり承認されました。

2021年度後援会事業報告

1. 後援会総会、評議員会、理事会の開催

- (1)総会 文書郵送による議案審議（返信：2,194件）
- (2)評議員会 年3回 4月28日(水)、12月1日(水)、2月22日(水)のみ文書による議案審議
- (3)理事会 年3回 4月21日(水)、11月24日(水)、2月16日(水)のみ文書による議案審議

2. 学生生活に関する助成

- (1)授業やサークル活動の一環として行われる懇親会（新型コロナウイルスの影響で実施できず助成なし）
- (2)サークル活動の随同行（78件：教職員29件、学外指導者49件）
- (3)就職活動支援（多機能ボールペン）
- (4)全国大会出場サークルの奨励（団体4件、個人35名）

3. 教育懇談会

◎当初の予定

広島会場	本学	2021年9月11日(土)
地区会場	岡山	2021年9月18日(土)
	周南	2021年10月2日(土)
	北九州	2021年10月10日(日)
	松江	2021年10月17日(日)
	福山	2021年10月30日(土)

◎以下に変更

全会場での開催を中止し電話による個別相談

【開催期間】

2021年9月23日(祝・木)～2021年9月30日(木)〈土日除く〉

【相談対応者】相談内容に即した部局の職員

【相談件数】59件

4. 広報活動

- (1)「後援会のしおり」の作成（4月）
- (2)「後援会だより」の作成（7月）
- (3)後援会WEBサイトの改修

5. 卒業に関する助成

卒業生に卒業記念品の贈呈（名刺入れ及びふくさ）

6. 特別事業の実施

- 単年事業 (1)100円ランチキャンペーンの実施
- (2)修大フォーラム棟屋外ステージ屋根テント張替改修
- (3)花の植栽

7. 特別事業のための基金積立

- (1)年会費の10%相当額を事業基金として積立

2021年度 収支決算 (2021年4月1日~2022年3月31日)

2022年度 予算 (2022年4月1日~2023年3月31日)

広島修道大学後援会
(単位:円)

【収入の部】

科目	2021年度予算(A)	2021年度決算(B)	差異	比率(B)/(A)	2022年度予算	前年予算比	備考(2022年度予算関係)
1. 会費収入	29,225,000	30,170,000	△ 945,000	1.03	28,975,000	0.99	予算:5,795人(減免者90人(参考:21年度減免者)を除く)@5,000円
2. 雑収入	1	0	1	0.00	1	1.00	労働保険料還付
3. 受取利息	150	287	△ 137	1.91	250	1.67	預金利息過年度実績
4. 預り金受入	150,000	36,771	113,229	0.25	150,000	1.00	税金
小計	29,375,151	30,207,058	△ 831,907	1.03	29,125,251	0.99	
5. 前年度繰越金	19,542,485	19,542,485	0	-	17,249,283	0.88	
合計	48,917,636	49,749,543	△ 831,907	1.02	46,374,534	0.95	

【支出の部】

科目	2021年度予算(A)	2021年度決算(B)	差異	比率(B)/(A)	2022年度予算	前年予算比	備考(2022年度予算関係)
1. 助成費	2,300,000	1,806,140	493,860	0.79	6,700,000	2.91	
①学生懇談費	300,000	0	300,000	0.00	1,800,000	6.00	学生懇談会奨励金:学外開催@6,000円 学内開催@2,000円 *過年度実績による予算
②随行費	1,300,000	1,103,440	196,560	0.85	4,000,000	3.08	サークル合宿・遠征随行費(学内顧問、学外指導者) *過年度実績による予算
③就職援助費	400,000	392,700	7,300	0.98	400,000	1.00	多機能ボールペン:就職支援(3年生用)@264円×1,500人
④サークル援助費	300,000	310,000	△ 10,000	1.03	500,000	1.67	奨励金(全国大会):団体@30,000円、個人@10,000円(1サークル1大会3名上限)
2. 事業費	13,430,000	12,426,106	1,003,894	0.93	9,930,000	0.74	
教育懇談費	3,100,000	3,071,416	28,584	0.99	4,800,000	1.55	
①印刷費	750,000	748,162	1,838	1.00	300,000	0.40	総会等案内文書、申込み方法案内文書、封筒、封緘作業一式
②通信費	1,900,000	1,883,544	16,456	0.99	1,300,000	0.68	総会等案内一式郵送料、各地区教育懇談会会場への荷物発送送料
③旅費交通費	0	0	0	0.00	750,000	0.00	総会に係るバスチャーター、本学教育懇談会へ四国地区からの旅費補助、各地区教育懇談会役員旅費
④懇談費	110,000	108,610	1,390	0.99	2,050,000	18.64	総会等、教育懇談会(本学、各地区)会場費
⑤諸費	340,000	331,100	8,900	0.97	400,000	1.18	総会等・教育懇談会備設費、ステージ協力サークルアルバイト料、バス保険掛け金 総会等・教育懇談会申込WEBシステム利用料
広報費	5,730,000	4,808,930	921,070	0.84	2,730,000	0.48	
①後援会だより	2,600,000	2,137,580	462,420	0.82	2,600,000	1.00	後援会だより(教育懇談会案内含む)7,000部発行・送付
②WEBサイト改修	3,000,000	2,553,100	446,900	0.85	0	0.00	
③後援会しおり	130,000	118,250	11,750	0.91	130,000	1.00	リーフレット作成 4,300部
卒業記念費	4,600,000	4,545,760	54,240	0.99	2,400,000	0.52	ロゴ入名刺入れ @1,500円×1,600個
3. 庶務費	6,907,400	4,682,676	2,246,907	0.68	5,975,000	0.87	
①印刷費	50,000	12,100	37,900	0.24	50,000	1.00	封筒、名刺等
②通信費	70,000	45,225	24,775	0.65	70,000	1.00	会議案内郵送料、はがき代等
③慶弔費	1,300,000	965,000	335,000	0.74	1,300,000	1.00	学生及び保証人への弔慰金・弔電・供花・退職者饗別料等
④消耗品費	100,000	45,056	54,944	0.45	100,000	1.00	事務用文具等
⑤会議費	900,000	219,252	680,748	0.24	900,000	1.00	理事会、評議員会開催経費(年3回)
⑥交通費	50,000	20,720	29,280	0.41	50,000	1.00	会議用交通費(遠方役員)
⑦業務委託費	932,400	954,583	△ 22,183	1.02	-	-	2021.12.6~2022.3.31 後援会職員派遣事業者との契約
⑧人件費	3,500,000	2,416,232	1,083,768	0.69	3,500,000	1.00	後援会職員人件費、教育懇談会(本学)学生アルバイト人件費
⑨諸費	5,000	4,508	492	0.90	5,000	1.00	残高証明書発行手数料等
4. 特別事業費	14,500,000	10,834,700	3,665,300	0.75	11,885,500	0.82	
①特別事業費	8,000,000	4,715,700	3,284,300	0.59	11,885,500	1.49	キャンパス植栽整備費用、食堂棟北側広場改修費用
②昼食支援費	6,500,000	6,119,000	381,000	0.94	0	0.00	100円ランチキャンペーン 2021.11.8~2022.1.24
小計	37,137,400	29,749,622	7,387,778	0.80	34,490,500	0.93	
5. 基金積立額	2,922,500	3,017,000	△ 94,500	1.03	2,899,500	0.99	年会費の10%:内、定期振替後に会費4件20,000円の入金があったため、その10%2,000円は2022年度に定期的に振替える
6. 期末未払金	0	△ 315,390	315,390	-	0	-	後援会職員派遣事業者へ3月分313,390円及び基金積立2,000円が2022年度の支払いになるため、期末未払金として計上する
7. 預り金支払	150,000	49,028	100,972	0.33	150,000	1.00	税金
8. 予備費	8,707,736	0	8,707,736	0.00	8,519,144	0.98	
9. 前期末未払金支払支出	0	0	0	-	315,390		後援会職員派遣事業者への3月分支払い及び基金積立2,000円を前期末未払金支払支出として計上する
10. 次年度繰越金	0	17,249,283	△ 17,249,283	-	0	-	
合計	48,917,636	49,749,543	△ 831,907	1.02	46,374,534	0.95	

(注) 差異の欄の△印は、収入の部では収入増を表し、支出の部では支出超過を表す。

2021年度事業基金特別会計 収支決算 (2021年4月1日~2022年3月31日)

広島修道大学後援会
(単位:円)

収入の部			支出の部		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
前期繰越金	13,066,738		次年度繰越金	16,082,050	
当期基金積立	3,017,000	会費収入(30,170,000円)の10% (6,034名:減免者を除く)			
期末未払金	△ 2,000	定期振替後に会費4件20,000円の入金 があったため、その10%2,000円は 2022年度に定期に振替える			
当期預金利息収入	312				
合計	16,082,050		合計	16,082,050	

2022年度事業基金特別会計 予算 (2022年4月1日~2023年3月31日)

(単位:円)

収入の部			支出の部		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
前期繰越金	16,082,050		次年度繰越金	18,982,550	
当期基金積立	2,899,500	会費収入の10% (5,799名:減免者を除く) 前年度未振替えの4名 2,000円含む			
当期預金利息収入	1,000				
合計	18,982,550		合計	18,982,550	

貸借対照表 (2022年3月31日現在)

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
現金	63,949	基金積立金	16,082,050
普通預金	17,185,334		
通知預金	0	次年度繰越金	17,249,283
定期預金	16,082,050		
合計	33,331,333	合計	33,331,333

預金等内訳 (2022年3月31日現在)

(単位:円)

銀行名等	金額	備考
1. 現金	63,949	一般会計
2. 普通預金	17,185,334	
広島銀行 安支店	16,775,902	一般会計 期末未払金:基金積立用2,000円含む
広島銀行 安支店	0	特別会計
もみじ銀行 西風新都支店	294,008	一般会計
広島信用金庫 沼田支店	115,424	一般会計
3. 定期預金	16,082,050	
広島銀行 安支店	0	一般会計
広島銀行 安支店	3,202,687	特別会計
もみじ銀行 西風新都支店	4,172,577	特別会計
広島信用金庫 沼田支店	0	一般会計
広島信用金庫 沼田支店	8,706,786	特別会計
合計	33,331,333	

監査報告書

広島修道大学後援会

会長 鴨野 美紀 殿

作成日 2022年4月12日

監事

石本和輝



監事

近藤由紀



広島修道大学後援会の2021年度(2021年4月1日から2022年3月31日まで)における収支決算書、貸借対照表について監査を行いました。

監査の結果、適正であることを確認しました。

以上

2022年度後援会事業計画

1. 後援会総会、評議員会、理事会の開催

- (1)総会 5月21日(土) 10:00~10:30
 (2)評議員会 年3回
 第1回 4/27(水) サテライトキャンパスひろしま
 第2回 12/7(水) むさし土橋店
 第3回 3/1(水) オリエンタルホテル広島
 (3)理事会 年3回
 第1回 4/20(水) 広島修道大学インターナショナルハウス
 第2回 11/30(水) 広島修道大学インターナショナルハウス
 第3回 2/22(水) 広島修道大学インターナショナルハウス

2. 学生生活に関する助成

- (1)授業やサークル活動の一環として行われる懇親会に参加する教職員への助成
 (2)サークル活動の随行に係る経費の助成
 (3)就職活動支援
 (4)全国大会等出場サークルの奨励

3. 教育懇談会の実施

- (1)新入生保証人対象教育懇談会
 4月1日(金) 入学式での後援会会長挨拶
 学生生活・教学事項・就職状況についての説明資料を配布
 (2)広島会場及び地区会場
 (日程等は、P.36「2022年度教育懇談会開催のご案内」参照)

4. 大学現状説明・保証人向けガイダンスの実施

- 5月21日(土) 後援会総会終了後
 【大学現状説明】 10:45~11:00
 【保証人向けガイダンス】 11:00~12:30

5. 広報活動

- ・「後援会のしおり」の発行(4月)
- ・「後援会だより」の発行(7月)
- ・後援会WEBサイトの更新

6. 卒業に関する助成

卒業生に卒業記念品の贈呈

7. 特別事業の実施

- 単年事業 (1)食堂棟北側広場改修
 (2)花・球根の植栽
 (3)その他

8. 特別事業のための基金積立

- (1)年会費の10%相当額を事業基金として積立

2022年度後援会役員名簿 (敬称略)

【後援会会員】

役員名	氏名	学年
会長	* 鴨野 美紀	4年
副会長	* 花本 識史	4年
	* 勝部 直美	3年
理事	* 岡戸 力	4年
	* 片岡 茂隆	4年
	光井 利成	3年
	古井 泰	3年
監事	近藤 由紀	3年
	石本 和輝	3年
評議員	上原 正臣	4年
	岸 広樹	3年
	木下 健吾	2年
	川本 直子	2年
	藤井 知幸	1年
	池田 恭子	1年
	松本健太郎	1年
	森原 文	1年
	青木 清美	1年

*は学園評議員を示す

【大学教職員】

役員名	氏名	役職	
顧問	矢野 泉	学長	
	増田 尚史	副学長	
	大澤 真也	副学長	
	竹井 光子	副学長	
	仲村 靖	商学部長	
	河口 和也	人文学部長	
	奥谷 健	法学部長	
	前田 純一	経済科学部長	
	中園 篤典	人間環境学部長	
	大森 彰人	健康科学部長	
	佐渡 紀子	国際コミュニティ学部長	
	種田奈美枝	大学事務局長	
	理事	森河 亮	学生センター長
		羅 星仁	副学長・教学センター長
森岡 一憲		キャリアセンター長	
柚木 尚美		総務部長	
久我理都子		総務課長	
評議員	新本 寛之	商学部 准教授	
	水野 和穂	人文学部 教授	
	鈴木 正彦	法学部 教授	
	脇谷 直子	経済科学部 教授	
	下村 英嗣	人間環境学部 教授	
	藤井 文子	健康科学部 教授	
	三上 貴教	国際コミュニティ学部 教授	
	平岡 健	学生センター次長	
	木村 千鶴	教学センター事務部長	
	岡原 重則	キャリアセンター事務部長	

学生生活に関する支援

後援会では、以下のとおり学生生活に関する支援を行っています。
 なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、飲食を伴う懇親会への支援については当面の間禁止しています。

1 学生との交流支援

教職員が授業又は大学登録サークル活動の一環として行われる学生との懇親会に参加する場合、参加費として1回につき学内開催の場合2,000円、学外開催の場合6,000円を支給しています（支給回数に上限あり）。学生同士はもとより、教職員との親睦を深める機会となっており、その後の授業等において、活発な意見交換や活動につながっています（現在は新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、助成していません）。

2 サークル活動支援

(1)サークル活動の随行

大学登録サークルの顧問である教職員及び大学が認定する学外指導者が、サークル活動（試合・合宿）に参加する場合、旅費を支給しています。

(2)全国大会出場サークルへの奨励

大学登録サークルが、全国大会や国際大会を冠する世界的レベルの大会などへ出場する場合、1団体につき30,000円、個人での出場の場合は1人につき10,000円の奨励金を支給しています。

全国大会出場サークル（2021年度実績）

団体

サークル名	大会名	開催月
空手道部	第65回全日本大学空手道選手権大会	11月
スカッシュ部	第47回全日本学生スカッシュ選手権大会	12月
ダンスサークル	第7回全日本大学ストリートダンス選手権	3月
FCフェルテ	アットホームチャンピオンシップ2021 第10回全国大学同好会サッカー選手権大会	3月

個人

サークル名	大会名	開催月	人数
硬式庭球部	2021年全国日本学生テニス選手権大会	8月	2名
弓道部	第69回全日本学生弓道選手権大会	8月	1名
準硬式野球部	第39回全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会	11月	3名
スカッシュ部	第48回全日本学生スカッシュ選手権大会	12月	3名
剣道部	第69回全日本学生剣道選手権大会	12月	1名
テコンドー部	第33回全日本学生テコンドー選手権大会	12月	3名
サッカー部	第36回デンソーカップチャレンジサッカー	3月	2名
スカッシュ部	第48回全日本学生スカッシュ選手権新人戦	3月	3名
スカッシュ部	第50回全日本スカッシュ選手権大会	3月	1名

就職活動支援

毎年、就職活動に役立つアイテムを学生に配布しています。2021年度は大学名入りの多機能ボールペンを配布しました。就職活動に関するガイダンスや、会社説明会、履歴書・エントリーシートの記入など、様々な場面で使用していただいています。

卒業記念品

卒業生へ卒業記念品として、名刺入れを贈呈しています。広島修道大学のシンボルマーク入りのもので、卒業後の名刺交換の際には、卒業生同士の出会いに一役買っているようです。



Pick Up!



頂いた名刺入れ、大事に使わせていただいております。
 これを見ると、楽しく充実した4年間を思い出し、懐かしく感じます。
 卒業後の現在は「物流」という生活の基盤になる業界で、日々業務にあたっています。
 社会人として大変なことも多々ありますが、この名刺入れと共に、これからも仕事に勤しんでいきます。

かめおか まさゆき
亀岡 将之
 国際コミュニティ学部 地域行政学科 2022年3月卒業
 日本通運株式会社 山陰支店出雲事業所（出雲営業）勤務

広報活動

後援会では、保証人の皆さまのお役に立てるよう、「後援会のしおり」および「後援会だより」を作成しています。

後援会のしおり(年1回発行)



後援会だより(年1回発行)

後援会 WEB サイト

教育懇談会など、保証人の皆さまにご参加いただける行事はもちろん、大学行事等の最新情報も確認していただけます。また、過去3年分の本誌「後援会だより」も閲覧できます。是非ご覧ください。

URL: <https://www.shudo-u.ac.jp/kouenkai/>

広島修道大学 後援会

検索



学生応援企画

100円ランチキャンペーン

実施報告

キャンパスに 笑顔と活気があふれました

学生の皆さんを健康面で支えたい。コロナ禍でも元気に学修や課外活動に励んでもらいたい。そんな思いから、後援会で「100円ランチ」を企画、実施しました。

コロナ禍の中、学生の皆さんは、授業や課外活動はもとより、様々な大学のプログラムにも参加できないまま不自由を強いられ学生生活を過ごしてきました。そこで、何か支援できることはないかと後援会事務局では模索してきました。

そのような中、やはり健康が第一ということで、安くお腹いっぱいになってもらいたい、そんなランチが提供できないかと各店舗と何度も打合せを重ね、アイデアを出し合い、「100円ランチ」が出来上がりました。

その結果、非常に好評で、久しぶりにキャンパスに笑顔と活気があふれました。

これもひとえに後援会会員の皆さまのご支援と、各店舗のご協力のおかげです。

誠にありがとうございました。以下、本キャンペーンの概要をお伝えします。

1 概要

開催日程：11月8日(月)～1月24日(月) (45日間：マリオのみ営業日の都合により44日間)

学生負担：各100円 (いずれかの店舗で1日1回1種類、利用可能)

補助金額：下記のとおり。学生負担100円を差し引いた差額を後援会が負担しました。

店舗名称	限定食数/日	補助単価(円)	実提供食数	補助金額合計(円)
アルカディア	150	400	6,748	2,669,200
フォレスト	80	400	3,562	1,424,800
リトルマーメイド	50	300	2,250	675,000
マリオ ターヴォラ	30	500	1,320	660,000
マリオのランチボックス (テイクアウト)	30	500	1,320	660,000
			15,200	6,119,000

【各店舗の100円対象商品】

A アルカディア (広島修道大学生生活協同組合)

本学で最大席数の食堂。週替わりのメニューが好評。

㊦メインのおかずを2種類から選択、味噌汁、ごはんのほか、各種小鉢を1品チョイス。



好きなものをチョイス「チキン南蛮定食」

B フォレスト (本通りグリル)

1946年創業の老舗「本通りグリル」が経営しています。目の前で焼かれるお好み焼きやボリューム満点の定食が好評。

㊦日替わりの定食。量が多いのでお腹いっぱい食べたい学生に人気でした。



「フライ&焼きそば」ボリューム満点定食

C リトルマーメイド

全国各地で店舗営業されているパン屋さん。焼き立てパンはもちろん、ランチセットも好評。

🍴 4種類のパンやフライドチキンなどが入ったお得なセットが週替わりで楽しめます。



パンのランチセット

D マリオ (レストラン、テイクアウト)

広島市内を中心に多数店舗営業されているイタリア料理店。本格イタリアンの味はもちろん、美味しいスイーツも堪能できる。

🍴 パスタやオムライスなど。密を避けられるテイクアウトも人気。



ランチボックス「シーフードパエリア」



本格「チキンクリームパスタ」

2 アンケート

100円ランチを利用した、学生の皆さんの声を聞きました。(回答数：延べ157件)

【以下7項目の最上位回答のみ掲載(6.については別掲)】

- | | |
|---------------------------------|-----------------------------|
| Q1. 100円ランチキャンペーンをどのようにして知りましたか | A. 知人・友人から 47.8% |
| Q2. 100円ランチを購入したことがありますか | A. 1～3回購入した 44.2% |
| Q3. 購入した方は、どの店舗で購入しましたか | A. アルカディア 63.8% |
| Q4. 100円ランチの時間帯について | A. 10時30分からの販売でちょうどよい 76.8% |
| Q5. 100円ランチキャンペーンの満足度を教えてください | A. とても満足 70.0% |
| Q6. その理由は 下記別掲 | |
| Q7. 一人暮らしですか | A. 実家暮らし等 63.5% |

◎ 「100円ランチキャンペーンの満足度」について、その理由(抜粋)

- ・栄養満点でバランスがよくて100円なのは価値がある。
- ・メニューも毎回同じではないからいいと思う。期間も長いのが良いです。一人暮らしなので、お昼ご飯を作ってこなくていいのが助かります。
- ・販売し始める時間帯と、講義が被っているため、売店に行くときに販売が終了している。複数回に分けて販売してほしい。
- ・100円で100円以上の満足感を得られた。とても気分がアがるキャンペーンだと個人的に思う。料理のバリエーションを増やして欲しいのと、売り切れで食べられないことが多いから大満足まではいきません。
- ・学校で食べようと思えるから。
- ・自炊では偏りがちですが、この期間はしっかりとした食事をとることができました。本当にありがとうございました。

3 まとめ

上記のアンケートからも分かるように、この企画は好評を博しました。

授業中に提供することや、低学年ほど空きコマが少なく、なかなか購入できないというご意見もいただき、課題もございましたが、後援会からの支援が学生の皆さんの満足につながれば幸いです。

また、今後の支援に関しましてアイデアがございましたら以下アドレスへお寄せください。

広島修道大学後援会
E-mail : kouyu@js.shudo-u.ac.jp



サークル活動も、 「コロナとともに、前へ」

空手道部

私たち空手道部は、現在男子部員8名、女子部員1名の合計9名で活動しています。コロナ禍では、公式大会の中止だけでなく、部員同士の交流の機会も失われたため、部の存続が危ぶまれる状況に陥ったこともありましたが、空手道部の先輩方、同期、後輩のご尽力によって、幸いにもコロナ禍を乗り越えることが出来ました。深く感謝申し上げます。

今後の目標としては二つあります。まず一つ目は、全国大会の一回戦目を突破することです。私たち空手道部は、毎年全国大会に出場している実績があるものの、まだ一度も各種目で一回戦目を突破したことがありません。そのため、今後はその目標を達成するために、部員一人一人の実力を伸ばせるような部活動にしたいと考えています。次に二つ目は、部員数を10名以上に増員することです。コロナ禍の影響により、コロナ禍の二年間は十分な部活動勧誘が出来ず、現在では4年生部員2名を含めた9名にまで部員数が減少しました。そのため、今後の部活動の活気をコロナ前の状態へと復活させるために、来年の部員増員に向けた新入部員勧誘の方法を練りたいと考えています。

最後に、広島修道大学後援会から頂戴しましたサークル奨励金は、空手道部の今後の部活動運営に活用します。ご支援いただきまして誠にありがとうございます。



広島修道大学空手道部 副主将 よしなか しゅうと 吉中 修人

スカッシュ部

スカッシュ部は部員数69人で活動しています。スカッシュは日本ではかなりのマイナースポーツで、大学に入ってから初めて知ったという部員がほとんどでした。しかし今年は大会結果や勧誘活動の甲斐があり、新入生が20人も入りサークルの規模が拡大しています。やはり人数が増えると、モチベーションに差が生まれてしまうこともありますが、人それぞれにあったメニューを考えることで、モチベーションを維持する対策を行ったりします。もちろん結果を出すために、実績のあるコーチを呼び指導してもらったりしています。スカッシュ部は、大学外の施設を使って活動しているので、コロナ禍での活動は他のサークルと比べて難しく様々な問題が発生しました。しかし、そのような状況下でも、結果を出すために人数制限やマスクの着用を徹底し出来る範囲での活動をしました。その成果として、インカレ団体4位という素晴らしい結果を残すことが出来ました。今後の活動としては、後援会からの奨励金をいかして、他大学との交流や練習試合など、他団体との関わりを増やしていき、さらなるレベルアップに努めていきたいです。



広島修道大学スカッシュ部 部長 たけもり だいち 竹森 大地

コロナ禍での、親子それぞれの 思いを綴っていただきました。

「コロナとともに、前へ」～勇往邁進～

後援会理事 みつい としなり 光井 利成

2022年6月下旬、新型コロナウイルス新規感染者数は減少し落ち着きを見せていますが、まだまだ予断を許さない状況に変わりありません。

思えば2020年4月、コロナ禍のなか息子は入学式も無く、授業もオンラインという中で大学生活が始まりました。企業活動もリモートワーク等に変わり、また、緊急事態宣言に蔓防と世の中の仕組みや生活様式が劇的に変化をしてきました。

しかし子どもたちはこのような状況の下、しっかりと変化に対応し、大学生活を送っています。今では対面授業も再開されキャンパスライフを楽しんでいる事でしょう。

コロナ禍からアフターコロナに、AIやDXなど、これからの社会は大きく変わろうとしています。また、円安・原油高・物価高・世界の地政学的リスク等大変な時代に突入しています。我々はこうした変化にも適切に対応しながら将来へ向け進んで行かなければなりません。

息子よ、これから大学の授業と並行して就職へ向けての様々な活動が始まります。一度しかない人生の中ではほんの少しの時間ですが、これからの人生を決めるとても大切な時間です。大学生活・勉強・就職活動と、悔いの無いように頑張ってください。これから先の永い人生を楽しむために。

* 「勇往邁進」 一 困難に恐れることなく、自分の目標に向かって突き進んでいく 一

「コロナとともに、前へ」～WITH コロナのなか 制限のない大学生活～

商学部経営学科3年 みつい はやと 光井 勇人

大学入学と共に始まったコロナ禍での生活も終わりの兆しが見えてきました。今までは基本オンラインの授業ばかりで学校へ通うことはほぼありませんでしたが、今年から全対面授業になり、現在は毎日学校へ通って授業を受けることができます。また、サークル活動も制限を受けることなく行うことができ、友達との交流も今までより増えました。

3年生になった今は、学業だけでなく就職活動が始まりました。就職活動を行う際に学内のいろいろなサービスがとても役に立っています。キャリアセンターを利用したり、対面で行われる就職ガイダンスに参加したりすることで就職活動の手助けとなっています。私は公務員を目指しており、現在学内の公務員講座を受けています。コロナ禍ではこの講座も全てオンラインでしたが、今は対面で授業を受けることができます。対面で受けることで質問がしやすかったり、学生同士で情報交換を行うことが出来たりするのでとても助かっています。対面ならではのメリットを最大限生かしてこれからの勉学に励みたいと思います。

もう大学生活の半分以上が終わってしまいましたが、今後の大学生活を充実したものにできるように過ごしたいと思います。



教学センター

教学センターは大学における「教」と「学」のサポートを行っています。

学科目の編成、履修、授業、試験、成績に関すること、また、入学、卒業、休学、退学といった学籍管理や身分異動、教職課程その他の資格取得、さらには在学証明書、成績証明書等の各種証明書の発行も行っています。

コロナ禍における対面授業の実施について

2022年度は全科目対面で授業を開始しました。教室については、定期的な消毒、換気を行い、教室定員数の8割となるように授業を割り当てて密を避けるなど、感染対策を実施しながら対面授業を運営しています。

コロナに感染、もしくは、濃厚接触者となった場合、また、ワクチン接種による副反応、コロナの後遺症により授業を受講できなかった場合については、配慮要請申請を提出していただくよう案内をしています。

新型コロナウイルスが終息するまでは、感染対策を継続しながら対面授業を実施し、教育の質を担保することを念頭に置き、授業運営を進めてまいります。

1 「授業」と「学期」

大学の学修は、「授業」と「学生の自主的学修」の両方を組み合わせて成り立ちます。広島修道大学では、1年間を前期・後期の2学期で編成し、さらに各学期を2授業学期に分割します。2学期制と4授業学期制の併用で、学生の体系的な学修をより柔軟かつ多様で効果的な学びの機会としています。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、前期は日程を変更しています。なお、授業回数については、土曜日などに補講を行い確保しています。

2 学年暦 (2022年度)

行 事	日 程
入学式	4月1日(金)
授業開始	4月11日(月)
履修登録 (WEB)	4月6日(火)～4月8日(金)
夏季休暇	8月1日(月)～9月17日(土)
夏季集中講義	8月1日(月)～8月6日(土) 8月16日(火)～8月20日(土)
履修登録 (WEB)	9月9日(金)～9月16日(金)
授業開始	9月19日(月)
学位授与式 (前期卒業)	9月21日(水)
開学記念日 (休日)	11月4日(金)
冬季休暇	12月27日(火)～1月5日(木)
後期授業終了	1月30日(月)
学位授与式	3月23日(木)

※ 4 授業学期制の日程

第1学期 4月11日～6月3日
第2学期 6月6日～7月30日
第3学期 9月19日～11月18日
第4学期 11月21日～1月27日

※ 休日授業日等

4月29日(金) 昭和の日
7月18日(月) 海の日
9月19日(月) 敬老の日
9月23日(金) 秋分の日
11月23日(水) 勤労感謝の日



お問い合わせ

商学部・商学研究科
(082) 830-1121
人文学部・人文科学研究科
(082) 830-1122
法学部・法学研究科
(082) 830-1123
経済科学部・経済科学研究科
(082) 830-1304
人間環境学部
(082) 830-1306
健康科学部
(082) 830-1122
国際コミュニティ学部
(082) 830-1123
資格課程関係
(082) 830-1127
証明書関係
(082) 830-1306

業務取扱時間

平日 /
8 : 45～11 : 15
12 : 15～16 : 45

3 履修、単位、授業、成績

履修とは単位を修得するために学科目を学ぶことをいいます。各科目の単位数は講義・演習・実験・実習といった授業方法により異なりますが、15～45時間の授業をもって1単位とします。4月に第1学期・第2学期・前期・通年・集中講義科目、9月に第3学期・第4学期・後期科目の履修科目を登録します。登録できる単位数には上限があり、年間44単位（健康科学部健康栄養学科は46単位）です。9月末頃と3月末頃に「成績通知書」と共に送付する「成績通知書の見方」に詳細が記されていますので、ご覧ください。

授業は午前中が2時限、午後が3時限です。1時限90分で1時限目は9:00に始まります。1年生の場合は月曜から金曜まで、1日2～3時限程度、ほぼ毎日授業があります。順調に単位を修得していくと、3年生以上では少し履修登録科目数が減る学生もいます。4年生になると、ゼミナール（演習）や卒業論文（卒業研究）を中心に、週に数科目の履修となる学生もいます。

単位修得には、各学期末の試験等で合格しなければなりません。病気その他やむを得ない事由により定期試験を受験できなかった学生に対しては、証明書を添えて所定の手続きをすることにより、追試験が行われることがあります。追試験受験料は、現時点では徴収していません。

本学の成績評価基準は次のとおりです。成績優秀学生には、奨学金が給付される在学生スカラシップ制度や学部表彰制度もあります。



4 学修評価

AA	90点以上100点まで	} 合格
A	80点以上 89点まで	
B	70点以上 79点まで	
C	60点以上 69点まで	
D	59点以下	} 不合格
X	評価不能	

成績発表は前期（第1学期・第2学期）が8月31日、後期（第3学期・第4学期）は卒業年次生が2月16日、他の年次生は3月6日です。保証人の方へは9月末頃および3月末に全学生の成績をお送りします。

5 卒業について

卒業には、4年間の在学期間と所定の単位修得が必要です。休学期間は在学期間に含まれません。卒業所要単位数とは、卒業資格を得るための必要修得単位数です。卒業のための細かな条件は学部、学科、また入学年度により異なります。各学部の卒業所要単位数は、124単位です。

標準修業年限（4年）で卒業所要単位数を修得できなかった場合は卒業延期となります。昨年度の4年生（2018年度生のみ）の卒業延期率は10.3%でした。卒業延期となった理由は学生により様々です。各学部や教学センターでは単位修得が僅少な学生への個別指導を1年次から始め、学修が順調に進むよう、卒業ができるようきめ細かな指導を行っています。また、休学等により卒業延期となった場合には前期終了時の9月末に卒業する前期卒業の制度もあります。



6 多彩な教育支援プログラム

各種の教育支援プログラムを整えています。次に紹介するコースでは、コース終了時に修了証明書が発行可能となり、卒業時に修了証が発行されます。

(1)ワールド・ブリッジ・プログラム

「地球的視野を持つ人材の育成」を目指す、「グローバルコース」を改訂し、2024年度から「新プログラム」を開設します。新プログラム開設までの暫定制度として2021年度～2023年度に開設するのが「ワールド・ブリッジ・プログラム」です。

制度の移行期間ではありますが、「グローバルコース」を踏襲した留学制度、奨学金制度を整えています。

(2)副専攻コース

豊かな人間性を培うために開設している全学共通教育科目と、在籍している学部学科の学び（主専攻）以外に他の学部・学科・分野の主専攻科目を体系的に学ぶことのできる副専攻制度を設けています。コース自体は、特定の他学部他学科の科目を体系的に学ぶ制度ですが、興味のある科目だけを任意に履修することもできます。

7 資格課程

(1)教職課程

取得できる教員免許状の種類と教科は次のとおりです。

2022年度入学生

学部	学科	高校教諭 1種	中学校 教諭1種	小学校 教諭1種	幼稚園 教諭1種	特別支援学校 教諭1種	栄養教諭 1種
商学部	商学科 経営学科	商業	—	—	—	—	—
人文学部	人間関係 学科	地理歴史、 公民	社会	—	—	—	—
	英語英文 学科	英語	英語	—	—	—	—
教育学部	教育 学科	地理歴史	社会	○	○	知・肢・病	—
	法律 学科	地理歴史、 公民	社会	—	—	—	—
経済科 学部	現代経済 学科	公民	社会	—	—	—	—
	経済情報 学科	商業、 情報	—	—	—	—	—
人間環境 学部	人間環境 学科	公民	社会	—	—	—	—
健康科 学部	心理 学科	公民	—	—	—	—	—
	健康栄養 学科	—	—	—	—	—	○
国際 コミュニティ 学部	国際政治 学科	公民	社会	—	—	—	—
	地域行政 学科	公民	社会	—	—	—	—

2021年度以前の入学生の場合は大学ホームページの「各学部で取得できる教育職員免許状一覧」をご参照ください。

昨年度は小学校教諭45件、中学校教諭51件、高等学校教諭45件、幼稚園教諭27件、特別支援学校教諭17件、栄養教諭8件の免許状を取得しました。

(2)社会教育主事課程（教育学科・健康科学部心理学科（20年度入学生まで）及び人文学部人間関係学科対象）

本課程を修了することで、社会教育士の称号及び社会教育主事として公民館等で従事するための任用資格が得られます。毎年10名程度の学生が資格取得しています。

(3)保育士（人文学部教育学科のみ対象）

昨年度は20名の学生が保育士資格を取得しました。

(4)栄養士・管理栄養士国家試験受験資格・食品衛生管理者*・食品衛生監視員*（健康科学部健康栄養学科のみ対象）※は任用資格

昨年度は62名の学生が管理栄養士国家試験に合格しました。

8 インターンシップ制度

インターンシップとは、学生が在学中に企業や団体などにおいて実習・研修的な就業体験をする制度です。実習先と協議のうえ実習計画を作り、専門科目として単位を認めています。この就業体験を通して卒業後の進路や職業選択を真剣に考えるようになり、学生たちの職業観を育成することに大きな役割を担っています。

主な実習先は次の企業・団体等です。

【商学部】

藍澤証券、イズミ、SMBC日興証券、エブリイ、会計事務所、ツルハグループドラッグ&ファーマシー西日本、野村証券、広島銀行、ひろしま産業振興機構国際ビジネス支援センター、広島市信用組合、広島市農業協同組合、広島信用金庫、ホテルグランヴィア広島、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、福屋、海外ビジネス研修（中国・大連市）等

【人文学部】

ILCひろしま、アビリティ・インタービジネス・ソリューションズ、ワールド・フレンドシップ・センター、広島修道大学国際センター等

【法学部】

司法書士事務所、社会保険労務士事務所、ひかり総合法律事務所、公務職場

【経済科学部】

呉信用金庫、ダイクレ、ハイエレコン等

【人間環境学部】

これからの学びネットワーク、三機工業、中国環境パートナーシップオフィス、福田フルーツパーク、もみのき森林公園、東和テクノロジー等

【健康科学部】

三島食品、サンヨーフーズ、デリカウイング、西洋菓子 無花果等

【国際コミュニティ学部】

生活協同組合ひろしま、ハーストリープラス、セトラひろしま、中国新聞社、デザイン・クリエイティブセンター神戸、瀬戸内ジャムズガーデン、広島県国際課、広島平和文化センター等

【長期インターンシップ】

ANAクラウンプラザホテル広島、オタフクホールディングス、坂町役場、広島県中小企業家同友会事務局 他（1団体・3企業）、広島市信用組合、広島三次ワイナリー、広島修道大学等

（2022年度募集企業）



9 他大学等における科目履修

国内外の大学・短大との協定に基づき、他大学等で授業を受け取得した単位を、本学で修得した単位として認定することができます。この制度は**単位互換制度**といい、次の種類があります。なおこの制度による認定可能な総単位数には学部や入学年度によりそれぞれ上限が設けられています。

(1)教育ネットワーク中国による単位互換制度

広島県内を主とする26の大学・短期大学等間での**単位互換制度**です。学部、入学年度によって内容が異なりますが、これにより本学の学生が他大学で開講されている授業に出席し、取得した単位が本学で修得した単位として認定される場合があります。2年生から出願でき、他大学での授業を受けることになっています。

(2)国内留学（国内派遣）

沖縄大学、北星学園大学との間で相互に学生の派遣、受入れを行っています。期間は、長期（1年間）、中期（半年間）、短期（数週間：北星学園大学のみ）の3種類があります。

(3)海外留学（交換留学、海外セミナー等）

1年間派遣先の大学で正規の授業を受ける交換留学（海外派遣）、3週間から半年及び1年間の期間に特色あるプログラムを受ける海外セミナー、大学間協定以外で外国の大学に留学することを支援する認定留学制度など、様々な形態のプログラムが用意されています。

10 各種検定・能力試験の単位認定について

TOEIC[®]、TOEFL[®]、英検などの英語検定・能力試験や中国語、フランス語などの外国語検定・能力試験、情報処理関係の検定・能力試験など多数の学外の検定・能力試験、資格取得に所定の成績をあげた場合、本学の単位として認定しています。学部によっては入学前の検定試験の成績も認定しています。成績はすべてAA評価で認定されます。

11 学部・大学院5年プログラム

成績優秀な学生が、大学4年次に特別科目等履修生として、大学院の授業を無料で受講できるプログラムです。

この制度を利用して、大学院の商学研究科、法学研究科、経済科学研究科に進学した場合、大学院の課程を最短1年間で修了することが可能となり、学部と通算して5年間で、学士と修士の学位を取得することができます。

5年プログラムとは別プログラムですが、人文科学研究科でも、学部で修得した大学院の単位を、大学院進学後に修了要件に加算することができます。

12 早期卒業制度

この制度は、大学院への進学希望者のうち特に優秀な学生に限り、3年間の在学中で卒業を認める制度です。早期に卒業し、大学院に進学すれば学部入学から5年間で修士号を取得することができ、優秀な人材がこれまで以上に大学院に進むことが期待されます。

13 学習カルテシステム（ShuR：シューアール）

学習カルテシステムとは、学生の学習面での記録を、学習指導に活かすためのシステムです。

学習カルテの主たる役割は、教員による学生指導のために、学生の学習記録を統合し指導者に提供することです。学習カルテの内容は、「学生基本情報（大学に登録されている学籍情報等）」「成績情報」「出席情報」などです。

このシステムの導入により、学生個々の学習状況に関する情報を一元的に提供することが可能になり、学習相談、学生指導に活用されています。

このシステムを利用し、学生自身が、学習の振り返りと学習計画立案の資料として活用することもできます。

14 ITの活用

(1)WEB シラバス

シラバス（授業計画等）をWEBで公開しています。本学ホームページから閲覧できます。

(2)出席調査システム

大・中教室（40教室）にICカードリーダーを設置し、非接触型ICを搭載した学生証による出席調査を行っています。語学・ゼミなど小教室では従来の点呼による出席調査を継続しています。

(3)教室のIT環境

多様なソフトウェアを備えた情報演習室、遠隔教室・通訳教室を含んだマルチメディア教室を集めたGlobal Learning Studios、ノートパソコン常設の情報講義室など、様々な目的に対応した教室を整備しています。また、学内各所で無線LANの使用が可能です。

15 証明書の発行について

在学証明書・成績証明書などの証明書は、教学センター設置の証明書自動発行機（2台）で学生証を使用してすぐに発行できます。学割証も発行しています。発行機で発行できない証明書は担当窓口にお問い合わせください。

学生センター

学生センターは学生の成長を願い、満足感をもって卒業できるよう、学生生活全般を支援しています。

課外活動、通学等の学生生活に関する支援や奨学金の募集・推薦等のほか、心と健康管理に関するサポートを行っています。

新型コロナウイルス感染症に関する対応について

大学に入構する場合、本学の危機レベルに応じて、感染防止措置を講じたうえで入構を許可しています。課外活動においても、危機レベルに応じた対策を徹底し、許可制により活動を認めています。

1 自動車・バイク・原付・自転車での通学について ～事前に登録手続きが必要です～

例年、本学では交通マナー向上のため、自動車・バイク・原付・自転車で通学する学生に対して、安全講習会を実施し、利用許可証（二輪の場合はステッカー）を取得することを義務付けています。登録は年度毎に必要としています。今年度は特別措置として利用料を一部変更し、手続きはオンライン（Google classroom）で行っています。

2 学生生活について 注意！保証人の皆さまへ

- (1) 支払い能力を超えた安易なクレジット契約や「もうかる」という甘い話で契約した結果、マルチ（まがい）商法であったという相談が寄せられています。成人年齢の引き下げに伴い、これまで以上に慎重な判断が求められています。
 - (2) 学内外でボランティア活動やゴスペルコンサート等への勧誘を受け、連絡先を安易に教えた結果、宗教関係の勧誘を受け、断り切れず、被害に遭うというケースがあります。
 - (3) 債権回収業者や裁判所等からの通知を装い、支払い請求等の書面を送りつけてくる場合もあります。こうした詐欺まがいの行為に対しては、相手と直接連絡をとることにより二次的被害や新たなトラブルに発展する危険性があります。
- * 学生センターは学生と最も身近に接する部署です。学生生活で何か困ったことがありましたら、すぐに学生センターに相談に行くようにお話しください。また、保証人の方も是非早目に連絡をお願いいたします。

3 学生への支援

■一人暮らしのための新入生交流会・料理教室

2015年度から4月の授業開始日の夕刻に、本学の食堂アルカディアにて、一人暮らしを始めた新入生を対象とした夕食会を開催してきました。2020年度は新型コロナウイルス感染拡大のため開催を中止しましたが、2021年度から新型コロナウイルス感染防止対策を講じたうえで再開しました。

今年度は4月8日（金）に実施し、同じ出身地域の学生と交流することで、友人の輪を広げ、大学生活をスムーズにスタートしてもらうことを目的とし、広島県（福山市）／広島県（福山市以外）／山口県／岡山県／鳥取県／島根県／四国地方・九州地方、他の地域から広島で一人暮らしを始めた201名の新入生が参加しました。

当日は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、それぞれの出身地域別の教室に分散し、先輩学生からの助言や新入生の自己紹介などの交流の場を設けました。最初は少し緊張した様子でしたが、オンラインとは違い直接同郷の学生と話し合う中で徐々に打ち解け合い、新入生同士で盛り上がりました。交流会の最後には、夕食の代わりに広島で人気のお弁当を持ち帰ってもらいました。また、運動したイベントとして後日「一人暮らしの新入生を対象にした料理教室」を開催し新入生同士の交流を深めながら、「食」への意識の向上に努めています。

■サークル活動支援について

本学課外活動は、学友会所属サークル、小委員会を含め文化局、体育局、書記局、厚生局に93団体が登録し、半数を超える学生が所属して活発に活動しています。

大学はこの様な課外活動に対して、遠征費用・連盟登録料の補助や高額用具の購入費補助等、様々な経済支援をはじめ、教職員の顧問就任、学外指導者の登録等、人的支援も行っています。



お問い合わせ

学生センター
学生課
(082) 830-1117
保健室
(082) 830-1118
学生相談室
(082) 830-1119

業務取扱時間

平日/
8 : 45～11 : 15
12 : 15～16 : 45

4 奨学金制度について ～キャンパスライフを側面からサポート！～

学業をつづけるためには、その基盤となる経済的な安定が必要です。本学には、経済的理由により修学が困難な学生、あるいは、能力を生かしてより充実した学生生活を送りたい学生のために、学資を支援する奨学金制度があります。

本学独自の奨学金のほか、日本学生支援機構奨学金や、地方公共団体・民間企業の行う奨学金も取り扱っています。

区分	種別	貸与・給付・減免金額	募集要件/人数	募集時期	
学部	高等教育の修学支援新制度	給付奨学金 (月額) 支援区分*1 自宅通学 自宅外通学 ()内は生活保護世帯等 第Ⅰ区分 38,300円(42,500円) 75,800円 第Ⅱ区分 25,600円(28,400円) 50,600円 第Ⅲ区分 12,800円(14,200円) 25,300円 授業料等減免 支援区分*1 授業料減免(年額) 入学金減免(1年次生) 第Ⅰ区分 700,000円 220,000円 第Ⅱ区分 466,700円 146,700円 第Ⅲ区分 233,400円 73,400円	住民税非課税世帯・準ずる世帯の学生で所定の学力基準を満たす者	4月・9月*2	
	日本学生支援機構貸与型奨学金	第一種(無利子)	(月額) 自宅通学：2万円、3万円、4万円、54,000円〈貸与〉 自宅外通学：2万円、3万円、4万円、5万円、64,000円 〈貸与〉の中から選択できる ただし、最高月額〈自宅通学54,000円、自宅外通学64,000円〉は併用貸与の基準を満たした者のみ選択できる	特に優れた学生で経済的理由により著しく修学困難な者	4月・9月
		第二種(有利子)	(月額) 2万円、3万円、4万円、5万円、6万円、7万円、8万円、9万円、10万円、11万円、12万円の中から選択できる〈貸与〉	特に優れた学生で経済的理由により著しく修学困難な者 (第一種奨学金よりゆるやかな基準)	
	広島修道大学短期特別奨学金	授業料等諸納付金相当額〈貸与〉	一時的に学費の支払いが困難な学生で2ヵ月以内に全額返済が可能な場合。 貸与回数は3回まで		
	広島修道大学修学奨学金	年額20万円〈給付〉 (在学中1回)	若干名。前期募集は前年度において、後期募集は前年度10月から当該年度9月において、家計が急変し極めて修学が困難な者	前期募集 4月 後期募集 9月	
	広島修道大学同窓会奨学金	年額20万円〈給付〉 (在学中1回)	7名以内。修学意欲があるにもかかわらず、家計困窮により学業の継続が困難な者	4月	
	広島修道大学経済支援奨学金	年額20万円〈給付〉 (在学中1回)	前期後期各10名以内。修学の熱意があるにもかかわらず、経済的な事由により学業の継続が困難な者	前期募集 4月 後期募集 9月	
	広島修道大学在学学生スカラシップ	年額15万円〈給付〉	前年度の学業成績が優秀な者 2022年度採用人数：171名	6月	
	広島修道大学課外活動スカラシップ	年額(団体)30万円 (個人)15万円〈給付〉	本学学部・大学院に在学する正規学生で、その学業、人物ともに優れており、特に文化活動、体育活動その他の課外活動又は、これに類する活動において顕著な実績をあげた者で、当該年度に学長賞を受賞している者または団体。	11月	
	広島修道大学資格取得スカラシップ	最優秀賞5万円 優秀賞3万円〈給付〉	本学学部・大学院に在学する正規学生で、とくに難易度の高い資格取得者	10月	
学部・大学院	広島修道大学留学生教職員給付奨学金	月額3万円〈給付〉	大学院または学部生若干名(外国人留学生)	4月	
	アーネスト奨学金		大学院または学部生1名(外国人留学生)		
大学院	日本学生支援機構貸与型奨学金	第一種(無利子)	修士・博士前期課程：月額5万円または88,000円〈貸与〉 博士後期課程：月額8万円または122,000円〈貸与〉	若干名 若干名	
		第二種(有利子)	希望する奨学金の月額を5万円、8万円、10万円、13万円、15万円の中から選択できる〈貸与〉	若干名	
	上領英之奨学金	年額20万円〈給付〉	本学大学院博士後期課程に入学する外国人留学生全員	4月	
その他	都道府県・公共団体・民間奨学金	給付または貸与	各々の奨学金で異なる	随時	

*1 支援区分はマイナンバーによる住民税情報により算出された支給額算定基準額による収入基準で判定されます。詳細は日本学生支援機構の奨学金の制度(給付型)をご確認ください。

*2 家計急変については随時申し込みを受け付けます。ただし、家計急変の事由が発生した時点から3ヵ月以内に申し込む必要があります。

▶ 保健室より

保健室では一人ひとりが健康への関心を高め、自分の健康は自分でしっかり自己管理ができるよう必要なサポートを心がけています。現在は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学生のみなさんには、通常の感染症対策と日々の体温・体調・行動内容等の記録をお願いしています。また、保健室への入室人数の制限や、症状のある人が帰宅まで待機できる休養室を別室に設けています。

定期健康診断について

学校保健安全法に基づき、毎年定期健康診断を実施しています。病気の予防や早期発見にもつながり健康状態を把握するためにも必要です。学内健診未受診の学生には、大学指定機関もしくは医療機関での受診を案内しています。

病気、けがへの対応について

保健室では看護師が常駐し、学内でけがや体調不良時の応急処置および休養、また症状によっては医療機関への紹介をしています。

医師による健康相談について

健康相談ができるよう、非常勤医5名（内科医、婦人科医）による健康相談日を開設しています。

医療費の申請手続きについて

本学には「学生教育研究災害傷害保険」と「広島修道大学学生災害傷害医療費等給付」の2つの医療費給付制度があります。

正課中・通学中・サークル活動中等の大学管理下とみなされる状況で発生したけが等の治療費を、いずれかの給付制度によって支給します。また、大学管理下外での入院加療の場合に見舞金が支給される場合があります。事故等が発生したら30日以内に保健室へご連絡ください。

管理栄養士による栄養相談について

管理栄養士による栄養相談日を適宜開設しています。食生活への興味・関心がある人、身体づくりをしたい人などが利用しています。保健室には体組成計があり、筋肉や脂肪のバランスを見ながら食事指導を受けることができます。



一人暮らしの新入生を対象にした料理教室

一人暮らしの新入生は、親元を離れて生活することで朝食の欠食や外食、コンビニ食で食生活が乱れ、体調をくずしやすくなるため、食に対する意識を高め健康の保持が図れるよう、今年度4・5月に「一人暮らしを始める新入生を対象にした料理教室」を開催し、簡単な料理を作りながら新入生同士の交流を深めました。完成した料理は、新型コロナウイルス感染状況に鑑み持ち帰りました。



禁煙支援について

日常での工夫など禁煙支援を行っています。また、必要に応じて医師の診察によるニコチンパッチでの禁煙支援も行っています。

各種講演会について

健康に関する講演会（禁煙、熱中症、急性アルコール中毒、食生活など）やAED講習会（学友会厚生局主催）を開催しています。

急な病気やけがの備えに必要なもの

- ・保険証はいつも携帯しておきましょう。
- ・一人暮らしの学生は、応急処置用に救急箱を用意しておくことで安心です。

〈用意しておくことよいもの〉

体温計、絆創膏、かゆみ止め、内服薬（胃腸薬、鎮痛剤や風邪薬は平素飲み慣れているもの）

▶ 学生相談室より

学生相談室では、様々な問題や悩み、疑問などについて
カウンセリングを中心としたサービスを提供しています。

対面授業の再開にあたって

新型コロナウイルス感染症の流行は、私たちの生活に大きな変化をもたらしました。学生生活においても、2020年度、2021年度は、オンライン授業の導入、サークル活動の自粛など、これまで当たり前と思われてきた「大学に来て生活する」ことが出来ない状況になり、その結果、この2年間ほとんど大学に来なかったという学生もいるのではないでしょうか。

そうした時を経て、今年度より全面的に対面授業が再開されました。学生の反応は様々で、この日を心待ちにしていた学生がいる一方で、キャンパスに集う人の多さに圧倒されている学生や、自粛期間中に比べて他者との関わりが密になって疲弊している学生も一部いるようです。

環境の変化による戸惑いや不安は当然生じ得るものであり、誰もが感じることです。それらを無理に消そうとせず、焦らず、ゆっくりと整理していきましょう。その際、人とお話することが役に立つこともあります。学生相談室もその一つです。自分一人で解決することが難しいと感じた時には、遠慮なく学生相談室を訪ねてください。

☆学生に関することなら、家族や友人の方からの相談でもかまいません。保証人の皆さまから見て気になることやご心配なことがございましたら、下記連絡先をご覧のうえ、気軽にご相談ください。

■その他のサービス

◎休憩スペース

出入り自由のスペースです。ちょっとした休憩や空きコマの時間、お昼ご飯を食べたいときなどに利用できます。学内で静かに過ごしたいときの居場所の一つとしてご利用ください。

◎精神科医による相談

月に2回（木曜日）。予約制。予約は随時受け付けています。

◎心理テストの実施

性格テストと職業興味テストがあります。結果は本人にお返しします。希望者はいつでもどうぞ。

■たとえば、次のような相談を受けています

よろず相談

- ・学部学科が合っていないような気がする。
- ・大学に行けていない。
- ・大学での勉強についていけそうにない。
- ・宗教団体にしつこく勧誘されて困っている。
- ・サークルを続けるかどうか迷っている。
- ・就職活動がうまくいかない。
- ・バイト先で嫌なことがあった。
- ・友達がいなくてさみしい。

等

心理相談

- ・自分の性格について考えたい。
- ・自分のやりたいことが分からない。
- ・気分が沈んだり、悲観的になったりする。
- ・イライラしやすく、自分でもコントロールできない。
- ・人となじめない、人といると緊張する。
- ・いつも何か不安で、落ち着かない。
- ・人の視線が気になって教室に入れない。
- ・眠れない。

等

■学生相談室の利用について

- ・開室時間…月曜日～金曜日 8時45分～16時45分
(長期休暇中も開室しています)
- ・場 所…本館1階
- ・スタッフ…常勤カウンセラー（臨床心理士）2名
非常勤カウンセラー（臨床心理士）3名
精神科医1名
学部相談員各1名

★電話、メールによる申込も受け付けています。

082-830-1119（直通）

Email : soudan@js.shudo-u.ac.jp

学習支援センター

学習支援センターでは「学生一人ひとりの学びをサポート」をモットーに、主体的に学ぶ力を身につけるための学習支援を行っています。

学習相談やワークショップ、スタディグループなどの活動を通して、より積極的に主体的な学びを実現できるよう、支援を行っています。

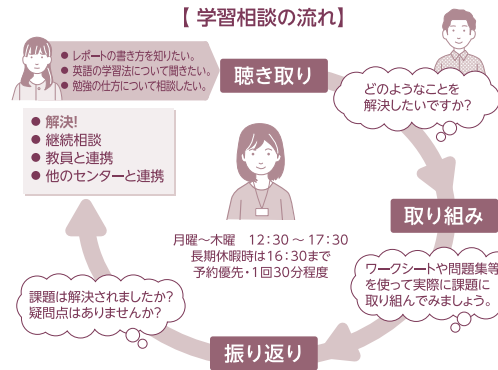
1 学習相談

大学での学びに関する個別相談を行っています。学習アドバイザーが学生に寄り添い、多くの学生が学習相談を利用して、学びに関する自身の課題に向き合っています。学生からは「自身が納得できるレポートを作成できた」、「試験週間前の時間の使い方を見直し、計画的に試験勉強ができた」、「英検1級や2級に無事合格した」、「TOEIC®の点数が400点台や500点台から800点台に向上した」などの声が寄せられ、成長する学生の姿が多く見受けられます。

学びに関してこのような相談があります

- ・ レポートの書き方を知りたい
- ・ 講義ノートをもっと上手にとりたいたい
- ・ 試験準備の仕方が知りたい
- ・ 自分で時間管理ができるようになりたい
- ・ 英検や TOEIC® 等の学習方法を知りたい
- ・ 伝わる英語で話したい etc.

【学習相談の流れ】



2 ワークショップ

大学での学びに必要なスタディスキルや英語学習に関する講座を行っています。2022年度前期は、表の内容のワークショップを開催しました。

講座名	内容
TOEIC® L&R Test 講座 —ガイダンス編—	TOEIC® Listening & Reading Test の概要を説明し、問題形式、勉強方法を紹介します。これから受験を考えている学生におすすめの講座です。
レポート作成 start up! 講座	大学で求められるレポートの構成要素や型、引用とは何かなどの基本を学びます。レポート自体にまだピンときていない方は、ぜひご参加してください! 課題に備えましょう。
楽しく読んで楽しく学ぶ英語 —多読学習のススメ—	辞書を使わずに、やさしい英語をたくさん読み、英文を感覚的に理解する「多読」の学習方法を紹介します。今までの翻訳中心とは異なる読み方を体験しませんか。
論理的な文章の読み方講座	大学生になると、論理的な文章を読む機会が増えます。論理的な文章は、読み方を工夫することで文章の内容が頭に入りやすくなります。読み方を一緒に見直しましょう。
Eメール作成講座 —基本編—	大学入学後は、Eメールで連絡する機会が増えます。本講座では、Eメールの基本的なルールや書き方を学びます。まずは形を整えられるようになり、読んでもらえるEメールを作れるようになりましょう!
TOEIC® リスニング講座	TOEIC® L&R Test のスコアアップを目指す人のための実践的な講座です。リスニングの問題演習に取り組みながらポイントを解説します。
プレゼン入門講座	大学では授業やゼミなどで、発表をする機会が増えます。そこで、本講座では入門編として、プレゼンテーションとは何か、その心構え、内容構成、発表の仕方などの基本を学びます。
文章表現チャレンジ講座 —書き言葉と話し言葉—	レポートなどの学術的な文章は、硬い表現で書きます。本講座は、書き言葉を中心に硬い表現を学ぶ初心者向けの講座です。表現をあまり気にしてこなかった方は、ぜひご参加ください。
TOEIC® リーディング講座	TOEIC® L&R Test のスコアアップを目指す人のための実践的な講座です。リーディングの問題演習に取り組みながらポイントを解説します。
レポート実践講座	レポート作成で学生がぶつかる壁は、資料が読めない、文章がうまく書けないというものです。レポート作成をスムーズにするために、また高評価を得るレポートを書くための技を学びましょう。
試験準備ミニ講座 —論述の仕方—	前期試験に向けて、大学における試験の形式や注意するポイントを解説し、論述試験に向けて課題に取り組みます。さらに、試験までの計画の立て方を学び、試験に向けて勢いをつけていきましょう!
レポート相談強化 Week!!	1回30分のレポート個別相談を行います。レポート作成前、作業途中、作成途中、作成後、どの段階の相談でもOKです! レポート完成へ一歩進めるようにサポートします。

お問い合わせ
学習支援センター
(082) 830-1426

開室時間
授業期
8:45～18:00
長期休暇時
8:45～16:45

学習方法に関するハンドアウト

自学自習に役立つ教材を作成し、配布しています。レポートの書き方や、英語学習（文法など）、TOEIC®の練習問題、時間管理に関するものなど、様々なハンドアウトを提供しています。これらは自由に持ち帰れるようにまなび commons のラックに常設しています。それに加え、オンライン授業のレポート課題等に取り組む際、自宅等でも活用してもらえよう、2020年度から PDF 版をダウンロード可能にしました。レポート作成に関連するハンドアウトを一部ご利用いただけます。

ダウンロード可能なハンドアウト例

- ・レポートの基本のき
- ・レポートの構成
- ・要約のしかた
- ・パソコンのレポート書式設定
- ・参考文献のあげかた etc.

WEB ページ「学習支援ハンドアウト」へのアクセス手順

広島修道大学トップページ → 学生生活・就職 → 学習支援センター → 在学生向け学習支援 → 学習支援ハンドアウト

協創館（8号館）1階 まなび commons を中心に

・まなび commons

学生が、自由に学習できる場です。個人学習ゾーンでは各自の学習に取り組むことができます。グループ学習ゾーンでは、グループでの学習会、読書会などに活用することができます。各種ハンドアウトもここに配置しています。

まなび commons を利用して、学生が自発的に学習して



学習相談

いる例としては、スタディグループが挙げられます。学年・学部を超えた共通の目的を持つ学生たちが、グループ学習をしています。時に学習アドバイザーのサポートを受けながら、学びを深めています。

2022年度前期に行われたスタディグループ例

- ・レポート読み書きトレーニング
- ・敬語トレーニング
- ・TOEIC L&R ー実践問題と向き合う
- ・ディベートクラブ etc.

まなび commons は、教員と学生のふれあいの場にもなっています。通常、学生は授業で分からないことがあると授業中、あるいは授業後に担当教員に質問するか、オフィスアワーに教員の研究室を訪ねて質問することになります。しかし、これは学生にとっては敷居が高いことのようにです。そのため、通常授業期はまなび commons で教員が質問を受け付ける「センター・オフィスアワー」を実施してきました。まなび commons の開放的な雰囲気の中で、学生が気軽に来ることができます。例年、特に試験前には多くの学生が利用しています。

・まなびカウンター

まなび commons の中にあります。学習アドバイザーが学習相談に応じています。

・まなびホール

まなび commons に隣接したガラス貼りの空間です。研修会や各種ワークショップ、プレゼンテーションの練習など、さまざまな活動に利用されています。

・まなびラボ

パソコンと、プリンターを設置しています。調べものや、レポート作成に利用されています。

大学での学習について困っている学生がいましたら、学習支援センターを利用するようにお勧めください。保証人の方からのご相談もお受けいたします。



ワークショップ

国際センターは、国際交流を推進し、留学に関する支援を行っています。

2年ぶりに留学プログラムを再開しました

新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年2月以降すべての留学プログラムを中断していましたが、2022年2月に約2年ぶりに韓国との交換留学を再開しました。

8名の学生が韓国の大学で留学生生活をスタートしました。派遣学生は全員ワクチン接種を完了。渡航前にはオリエンテーションを実施し、コロナ禍の留学における危機管理について重点的に指導を行いました。学生自身も渡航先の新型コロナウイルス感染症の状況や医療体制について調べ、留学中も危機意識を持って行動できるよう、しっかりと対策を考えてから出発しました。

2022年8月からは一部の海外セミナーを再開予定です。今後も新型コロナウイルス感染症の状況を注視しつつ、協定校と協力しながら、徐々に留学プログラムを再開していく予定です。

※新型コロナウイルス感染症の状況や、派遣先大学が所在する国・地域の治安・状況によっては、派遣を延期または中止し、派遣中の場合は帰国を促す場合があります。また、それに伴いキャンセル料や手数料が発生する場合があります。

なお、詳しい情報は、本学WEBサイトの国際交流の項をご覧ください。

<https://www.shudo-u.ac.jp/international/>

1 交換留学

本学の海外協定校へ半年間または1年間留学します。本学に通常の授業料を支払うことで派遣先大学での授業料が免除されます。

【2023年2月または3月派遣開始の大学】

派遣先国・地域	韓国、中国、台湾、オーストラリア、ニュージーランド
募集締切	2022年9月22日(木)

【2023年8月または9月派遣開始の大学】

派遣先国・地域	ベトナム、カナダ、アメリカ、イギリス、ドイツ、フランス、チェコ
募集締切	2022年11月24日(木)

2 海外セミナー

主に、春・夏の休暇期間を利用した留学プログラムです。3か月～1年間の長期のものもあります。

本学の協定校で開講される語学研修や文化体験を主としたプログラムに参加します。長期休暇を利用して1週間から4週間程度の短期で参加できるものが中心ですが、3か月から1年程度の中長期のセミナーもあります。派遣期間中も、本学への諸納付金納入が必要です。

【後期募集予定プログラム】

募集締切：2022年10月6日(木)

セミナー名称	派遣先国・地域	派遣時期	派遣期間
中国語セミナー	中国	2023年2月～3月	約1か月間
アリゾナセミナー	アメリカ	2023年2月	約3週間
ニュージーランドセミナー（短期）	ニュージーランド	2023年1月～3月	約6週間
ニュージーランドセミナー（中期）		2023年2月～7月	約6か月間
ニュージーランドセミナー（長期）		2023年2月～2024年1月	約12か月間

お問い合わせ

国際センター
(082) 830-1103

業務取扱時間

平日/
8:45～11:15
12:15～16:45

3 選抜セミナー *2021年度以降生対象プログラム

留学先（ニュージーランドまたはアメリカ）で学校、福祉団体、美術館、地域のイベント会場等でのサービスラーニング（就業体験）を通して生の社会・文化に触れながら課題解決型のトレーニングを積み、英語学習プラスアルファのセミナーです。

募集締切：2023年2月9日（木）

セミナー名称	派遣先国・地域	派遣時期	派遣期間
NZ 選抜セミナー	ニュージーランド	2023年8月～12月	約4か月間
US 選抜セミナー	アメリカ	2023年10月～2024年3月	約5か月間

4 留学体験記

むかい ゆうや
向井 悠弥

法学部 法律学科 2022年3月卒業

就職先：五洋建設株式会社

留 学：グローバルコース（アメリカ・アリゾナ州立大学）*

資 格：TOEIC® L&R 795点・宅地建物取引士・FP 2級

※2021年度以降入学生からは「US 選抜セミナー」

既存の環境にただ学べることに限界があると思い、自身にとって新しい価値観に出会えるグローバルコースへの所属を決めました。留学前は外国人と英語で会話をした経験がほとんどなく、特に英語が得意だったわけではありません。しかし、経験したことがない物事や環境に触れて、視野を広げて成長できると考え留学を決めました。



留学先では、突然の英語だけの環境にとっても戸惑いました。しかし、貴重な留学経験を無駄にしたいと思わず、ホストファミリーとの日々の会話や70時間以上のボランティア、多国籍クラスでの授業などで積極的に行動することを大切にしました。

私は留学をして、海外で様々な価値観を持つ人達と働きたいという気持ちが芽生えました。異なる国籍・言語・文化を持つ人々との交流を通して、未知の経験や価値観に出会える楽しさに気づきました。毎日が刺激を感じられる海外で働き、より豊かな暮らしを世の中に広めたいと思うようになりました。

もともと建設業界には興味があったので、建設を通して日本全国だけでなく世界規模で街や社会基盤を築き上げたいと考えたようになったのはグローバルコースでの留学のおかげです。積極的な行動力を活かして、国境を越えて活躍できる人になりたいです。

5 留学生が教える語学講座

2022年度前期より「留学生が教える語学講座」を2年ぶりに再開しました。語学講座は、留学生が講師となり、日本人学生に他国の言語や文化などを紹介し、気軽に外国語を学ぶことを目的としています。

前期は、韓国語、中国語、チェコ語、英語の講座をそれぞれ週1回開催しており、留学生と日本人学生と一緒に楽しく学んでいます。



協創館1階 iCafeにて

ひろしま未来協創センター (ひろみらセンター)

ひろみらセンターは、大学の研究・社会貢献・地域連携に関する諸活動を支援しています。

社会への研究成果の還元及び学内外の研究費管理等の研究支援、一般市民のための講座開講、地域社会との連携による活動支援や学生のボランティア活動支援等の社会貢献及び地域連携を行っています。

1 研究支援

本学独自の研究助成制度や、外部資金獲得支援などの研究支援をしています。また、学術講演会の開催、研究叢書、論集の発行や、学術選書、テキストシリーズの出版助成などを行っています。

2 生涯学習

修道オープンアカデミー

生涯を通じた学びに対応するため、「修道オープンアカデミー」を開講しています。高校生以上の一般市民を対象としており、無料の「公開講座」と、教養系、語学系、ビジネス実務系などの有料の「エクステンション講座」で構成しています。

2022年度前期は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、エクステンション講座についてはオンラインにて1講座を開催しました。また、公開講座については人間環境学部開設20周年記念講座として1講座を対面で開講する予定です。

2022年度後期の開講講座は、大学WEBサイトにて順次ご案内予定です。

3 地域連携

地域社会への貢献や産学官の連携を促進するため、地域の各機関等と協定を締結し、交流、連携を推進しています。

《学生の主体的な地域活動をバックアップ》

地域つながるプロジェクト

本学の学生が、地域の方々とともに地域の課題を解決する活動の企画・実施や調査・研究を行うプロジェクトとして、2010年度より始めました。

2022年度は、2021年度に策定した「地域つながるプロジェクトにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」のもと、学生が安全・安心な活動を行える環境を整えたうえで募集を行った結果、7件（そのうち3件は昨年度スタートアッププロジェクトとして活動していたプロジェクト）が採択されました。広島市はもとより、廿日市市など各所で活動を展開しています。

2022年度地域つながるプロジェクト

発掘！廿日市レジャープロジェクト！
防災意識を高めるプロジェクト
今日から僕らは五月っ子！？
KOIにこい！プロジェクト ～己斐の町の活気を取りもどそう～
宮島観光活性化プロジェクト ～宮島と世界をつなぐ言語景観～
安芸太田に来てみんさい！！
浅原を明るく元気に！☆彡



お問い合わせ

ひろしま未来協創センター
(082) 830-1114

業務取扱時間

平日 /
8 : 45 ~ 11 : 15
12 : 15 ~ 16 : 45

《地域で活動するまでの教育に重きを置く》

地域つながるスタートアッププロジェクト

このプロジェクトは、「地域を知ることから始めたい」「地域と関わるうえでの基礎知識を習得したい」「地域つながるプロジェクトに挑戦するための準備をしたい」という地域活動に関心のある学生が1年次から挑戦できるプロジェクトとして、2021年度から始まりました。

地域活動をしたいけどメンバーや担当教職員が見つからないといった個人の申し込みも受け付け、同じ思いの学生と担当教職員をマッチングさせる仕組みもあり、意欲のある学生の主体性を伸ばし、より多くの学生が本学の地域貢献活動に携わることが期待できます。2021年度は4件の活動が行われました。

2022年度は現在4プロジェクトが採択されて活動していますが、10月31日まで随時募集しています。



2022年度地域つながるスタートアッププロジェクト (6/6現在)

柳井知っちょる? ~柳井の知名度を上げたい~

江田島魅力調査隊

江田島深掘りプロジェクト

音戸 Guru²調査隊!

4

ボランティア活動支援

ひろみらセンター内の「ピア・カウンター」が中心となり、ボランティア活動支援事業を行っています。様々な学内・学外活動を通して、学生の「社会で“生き抜く”ための基礎力」を養うことを目的としています。

ボランティア講習会

ボランティアに関する知識と心構えを習得することを目的にボランティア講習会を実施しています。実際に活動している先輩学生の体験談や、学生ボランティア団体として活動している学生の声を聞くことで、ボランティア活動に興味はあるけどなかなか一歩踏み出せない学生や大学生活で地域に出て何か活動してみたい学生へのきっかけづくりとしています。

2022年度は4月に開催し、37名が参加しました。後期にも開催する予定です。

災害ボランティアリーダー養成講習会

近年頻発している災害に備えて、災害ボランティアに関心のある学生やボランティアリーダーを志す学生に向けた講習会を6月と7月に計3回開催し、延べ121名の学生が参加しました。

本講習会は、発災後にボランティア活動に率先して参加し、主体的かつ安全に行動できる学生を養成することを目的に2021年度から開催しています。2021年度は基礎知識編として1回開催しましたが、2回目となった今年度は、「大学生ができる被災地支援」や「災害時に自分ができること」への学生の理解を促すため、災害支援の活動実績を持つ3名の専門家を講師としてお招きし、ワークショップを取り入れた受講生参加型の講習会を開催しました。また、3日間すべて受講した学生には修了証を授与することとし、30名の学生に修了証を授与しました。



キャリアセンターは、低学年次からのキャリアサポート、3年次からの就職支援を行っています。

学生が充実した大学生活を送り、卒業後自分自身に合った進路が選択できるように、低学年次からのキャリア教育および就職支援を行っています。各種ガイダンス・セミナーに加え、個別相談、模擬面接まできめ細かい支援を行っています。

1 キャリア教育支援

(1) キャリア教育の実施

本学のキャリア教育は、2年生では「大学生活とキャリア形成」、「広島の実業承継を学ぶ」、3年生では「実学的専門教育科目（実務家が講義）」というように、学年に合わせてカリキュラムを編成しています。キャリア教育の目的は、学生が卒業後、自ら進路選択ができ、社会的及び職業的に自立（自律）できるようになることにあります。

(2) 広島の実業承継を学ぶ

広島経済界の課題である事業承継に焦点をあてた講義科目「広島の実業承継を学ぶ」を2021年度後期から開講しています。講義では、幅広い分野の企業の経営者や事業承継に関わっておられる企業人14人から創業や事業を継いだ経験などをお話いただけます。事業承継に係る現状や諸問題を理解することに加えて、広島の地で実績を挙げておられる経営者と直接接する機会を設けることで、学生自らが卒業直後のキャリア（人生）だけでなく10～20年先のキャリア（人生）を考察し、ワーク・キャリアの選択肢を広げることを目的としています。

(3) 企業見学バスツアー

1・2年次生を対象とし1日2社、地元企業を巡るバスツアーを年4回実施します。地元企業の魅力発見や、企業・職場の雰囲気、働く人々の姿を見て、聞いて、感じ、仕事観・労働観・人生観について具体的に考えていくことを目的としています。

(4) キャリア支援講座

各種資格学校の講座を学内で受講できる実学講座です。リーズナブルな価格設定で受講でき、例年40講座程度を開講しています。

(5) インターンシップ

社会・職場に赴いて就業体験を行い、社会人と接する機会を通じて将来を考えていく契機に繋がることを目的とした「認定インターンシップ」（実習3日～、単位認定なし）を実施しています。2021年度は、20の企業・団体に64名が参加しました。



卒業生との交流会



就職ガイダンス

2 就職支援 (2022年度実施予定プログラム)

(1)就職ガイダンス・セミナー (3年生対象) の実施

①就職ガイダンス

就職活動についてのガイダンスを9回(4月～2月)実施します。

- 第1回 2022年4月18日～22日 対面で実施
就職環境の最新トレンドを知る、各種就職情報サイトへの登録
1,018名が参加
- 第2回 2022年5月16日～20日 対面で実施
インターンシップを知る、企業の選び方～参加方法～参加後まで
814名が参加
- 第3回 2022年7月6日 WEB 配信
経験を振り返り、自己PRを考える
- 第4回 2022年9月14日 WEB 配信
筆記試験の概要と対策 筆記試験模試、学内筆記試験対策セミナーのお知らせ
- 第5回 2022年10月19日 WEB 配信
世の中の仕事を知る ～業界地図、日経テレコン、新聞の活用～
- 第6回 2022年11月9日 WEB 配信
履歴書の書き方 エントリーシート対策
- 第7回 2022年11月16日 WEB 配信
採用担当者は面接で何を見ているか 各種実践トレーニングのお知らせ
- 第8回 2023年1月6日・10日・11日・12日 対面で実施
就職活動マナー講座(身だしなみ、話し方、立ち居振る舞いなど)
- 第9回 2023年2月16日 WEB 配信(予定)
証明書、応募書類、内定から進路決定まで、内定辞退についてなど

②キャリアセンター活用ガイダンス

10月～12月に対面にて実施予定です。キャリアセンターの活用方法や就職活動のスケジュールなどを説明します。2021年度は486名の学生が参加しました。

③就職試験筆記対策

- 年2回の模擬試験と対策講座を実施します。
- ・第1回筆記試験対策模試 2022年9月17日
 - ・SPI実力アップセミナー 2022年9月22日・29日・10月6日・13日・20日・27日(全6回)
 - ・第2回筆記試験対策模試 2022年11月12日
 - ・SPI直前対策講座 2022年12月28日・2023年1月4日・5日

④その他各種就職対策講座・セミナー

様々な各種就職対策講座・セミナーを実施しています。
キャリアセンター就活オフィスアワー、インターンシップのための対策セミナー(書類・面接・身だしなみ)、1日で自己PRから履歴書を描けるように

なるセミナー、グループディスカッショントレーニング、集団面接トレーニング(WEB面接対策・対面接対策)、就活直前就活準備Week など

(2)就職活動における交通費補助制度

就職活動をする学生の支援として、高速バスやフェリー、新幹線などの利用料金の全額または一部を補助する制度を設けています。

(3)SPA (Student Placement Adviser) 学生の活動

就職活動を終え進路を決定した4年生が3年生の就職活動のサポートをします。例年15名程度のメンバーで構成され、相対対応や就職活動体験報告会などのイベントを実施しています。

(4)卒業生から在学生への就職支援の実施

①卒業生キャリアサポーター

業界研究を目的としたガイダンス・セミナーでの講師、また各企業での「OB・OG訪問」担当者としての役割を担っていただきます。卒業生キャリアサポーターは、本学ホームページで募集しており、2022年3月末現在、226名の卒業生が登録しています。

②卒業生との交流会

本学の卒業生をお招きし、企業研究や働き方を知る交流を実施しています。

2022年5月28日に行った第1回卒業生との交流会には6名の卒業生と62名の学生が参加しました。

2023年1月28日には第2回卒業生との交流会を実施予定です。

③卒業生から学ぶ職種研究セミナー

営業職、事務職などの仕事内容、やりがいなどを卒業生から学ぶセミナーです。

2022年11月21日・22日・24日・25日に実施予定です。

(5)卒業生への就職支援

キャリアセンターは、卒業生の就職も支援しています。既卒者・第2新卒者の(概ね卒業後2年以内の卒業生)を対象に、履歴書の添削、模擬面接等の就職支援を受けることができます。例年50名程度が利用しています。

●卒業生も本学の就職支援システム(ShuNavi)を利用し、企業の求人情報を得ることができます。

(6)学内合同企業説明会

大学内で、企業の人事担当者と学生が面談するセミナーです。

※第1回～第3回は2023年3月卒業予定者を対象

第1回 2022年5月10日・11日・12日に実施

参加企業86社

参加学生172名

第2回 2022年7月5日・6日・7日

参加企業75社

参加学生102名

第3回 2022年10月4日・5日・6日
75社程度参加予定

※第4回は2024年3月卒業予定者を対象

第4回 2023年2月20日・21日・22日・24日
360社程度参加予定

●別途、学内において個別の企業説明会の実施も予定しています。

(7)大学院生のための就職ガイダンス

2022年11月7日 大学院生の就職活動について

(8)留学生の就職支援の強化として、ガイダンスを実施

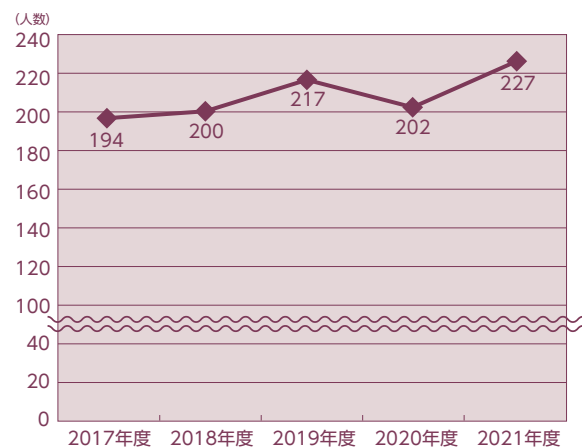
2022年11月8日 日本での就職活動、事前に準備すべきことなど



学内合同企業説明会

- ・公務員合格体験報告会
2022年11月28日
公務員試験合格者による体験報告会
- ・国家公務員ガイダンス
2022年12月5日
国家公務員の種類と役割（人事院及び各省庁等）
- ・地方公務員ガイダンス
2022年12月19日
地方公務員について（広島市職員、広島県職員、広島県警察官）
- ・国家公務員試験制度説明会
2023年2月6日
国家公務員採用総合職試験、一般職試験及び専門職試験の採用試験概要説明会

(4)最近5年間の公務員試験合格者の推移



3 公務員の採用状況

(1)公務員試験の概観

本学の公務員合格者は過去10年連続100名を超えており、2021年度は227名（既卒者含む延べ人数）から合格の報告を受けました。例年、公務員試験対策ガイダンスや公務員志望者向けの面接対策講座を実施するなどして、公務員試験対策に力を入れています。

(2)公務員試験対策講座

公務員を希望する学生のために、学内で公務員試験対策講座を開講しています。毎年100名を超える学生が受講しています。全国的にも有名な講師を配し、指導を行っています。大学の授業終了後に学内で受講できること、また受講料が市価より安いことから、学生にも好評です。さらに、本学では公務員試験合格を目指す学生が平日に利用できる学習室を設置しています。そこでは、公務員を目指す学生同士の情報交換や自主学習が行われ、有効に活用されています。

(3)公務員試験ガイダンスの開講

- ・公務員ガイダンス
2022年4月25日・26日実施
公務員・公務員試験・公務員試験対策講座について
598名が参加
- ・公務員試験集団討論対策
2022年7月・8月
本番を想定した模擬集団討論（フィードバック含む）

4 2021年度の主な進路決定先(業種別) 2022年5月1日現在

【建設業】

大林道路、鹿島建設、きんでん、広成建設、鴻池組、五洋建設、島根電工、ソルコム、大成ロテック、中電工、中電プラント、日塗、NIPPPO、ライフデザイン・カバヤ

【製造業】

アイリスオーヤマ、アルフレッサファーマ、池田糖化工業、石崎本店、ウッドワン、エフピコ、川本製作所、北川鉄工所、グリコマニューファクチャリングジャパン、サタケ、サトーホールディングス、山九、JMS、ダイキョーニシカワ、タカキベーカリー、中国木材、長府製作所、テンパール工業、東洋シート、トーヨーエイトック、凸版印刷、日本電子、広島駅弁当、ヒロテック、福助工業、福留ハム、フジパングループ本社、ホーコス、ホーチキ、ホギメディカル、モルテン、山崎製パン、理研計器

【電気・ガス・熱供給・水道業】

中国電力、広島ガス、山口合同ガス

【情報通信業】

NECフィールディング、エヌ・ティ・ティ・システム開発、エヌ・ティ・ティ・データ・カスタマサービス、エヌ・ティ・ティ・データ中国、NTTドコモ、エネルギア・コミュニケーションズ、大塚商会、サンネット、システナ、データホライズン、ドコモCS中国、日立ソリューションズ西日本、ひろぎんITソリューションズ、広島情報シンフォニー、富士ソフト、ミロク情報サービス、両備システムズ

【運輸業、郵便業】

大阪市高速電気軌道、西日本高速道路パトロール中国、西日本旅客鉄道、日本通運、日立物流西日本、広島電鉄、マツダロジスティクス

【卸売業、小売業】

イオンリテール、イズミ、エディオン、エバルス、大田鋼管、カワニシホールディングス、キャノンシステムアンドサポート、クマヒラ、国分西日本、コストコホールセールジャパン、サンキ、シャープマーケティングジャパン、食協、セイエル、外林グループ、ダイレックス、ダイワボウ情報システム、ツチヨシ産業、ティーエスアルフレッサ、デンソーソリューション、トーヨーグループ、西原商会、広島三越、フジ、富士フィルムビジネスイノベーションジャパン、富士薬品、フレスタ、マックスパリュウ西日本、三菱電機住環境システムズ、ヤマダホールディングス、ヤンマーアグリジャパン、ユアーズ、ユアサ商事、よんやく、リコージャパン、渡辺パイプ

【金融業】

呉信用金庫、山陰合同銀行、しまなみ信用金庫、島根銀行、島根中央信用金庫、中国労働金庫、東海東京フィナンシャル・ホールディングス、トマト銀行、野村證券、ひろぎん証券、広島銀行、広島県信用組合、広島市信用組合、広島信用金庫、広島みどり信用金庫、三井住友信託銀行、ゆうちょ銀行

【保険業】

あいおいニッセイ同和損害保険、第一生命保険、東京海上日動火災保険、日本生命保険、三井住友海上火災保険、明治安田生命保険

【不動産業、物品賃貸業】

住友不動産販売、ひろぎんリース、三井不動産リアルティ中国

【教育、学習支援業】

IGL学園、香川学園、修道学園（広島修道大学）、創志学園、福山大学

【医療・福祉】

アイگران、国立病院機構中国四国グループ、日本基準寝具、広島市立病院機構

【サービス業、その他】

エームサービスジャパン、オガワエコノス、ガイナレー鳥取、ザ・ウィンザー・ホテルズインターナショナル、シーグートコーポレーション、島根県農業協同組合、社会保険診療報酬支払基金、JAF（日本自動車連盟）、新星工業社、生活協同組合コープやまぐち、生活協同組合ひろしま、全国健康保険協会、全国農業協同組合連合会広島県本部、中外テクノス、中国電気保安協会、帝国データバンク、ディップ、西尾レントオール、日清医療食品、日本赤十字社広島県支部、日本年金機構、日本郵便（日本郵政グループ）、日本マクドナルド、ヒルトングループ、広島県商工会連合会、広島県中小企業家同友会、広島市農業協同組合、福山市農業協同組合、復建調査設計、マイナビ、マツダエース、山口県農業協同組合、LEOC

【公務】

〈国家公務員等〉

国家一般職、国税専門官、海上保安学校、自衛隊一般幹部候補生、自衛隊一般曹候補生

〈地方公務員〉

広島県職員、広島県職員（警察事務）、広島市I種行政、安芸高田市、江田島市、庄原市、廿日市市、福山市、安芸太田町、府中町、山口県岩国市、山口県周南市、山口県光市、山口県周防大島町、山口県宇部市上下水道局、島根県職員、島根県雲南市、島根県大田市、島根県川本町、愛媛県大洲市、愛媛県西予市、東京特別区I種

〈警察〉

広島県警察、山口県警察、島根県警察、愛媛県警察、警視庁I類

〈消防〉

広島市I種消防、広島市II種消防、呉市職員（消防吏員I種）、廿日市市職員（消防）、備北地区消防組合、宇部・山陽小野田消防局、松江市消防吏員、東京消防庁、神戸市（消防職員）

〈教員〉

広島県・市教員（小・中・高・特別支援学校）、山口県教員（小学校）、島根県教員（小・中学校）、岡山県教員（小学校）、愛媛県教員（小学校）

〈保育士〉

広島市I種保育士

■2021年度 卒業生学部学科別進路状況

(2022年5月1日現在)

学部	学科・専攻	卒業生		就職希望者		進路決定者					就職率 (対希望者)			
						就職者		進学者		その他		全体	男	女
商学部	商学科	147	(76)	132	(71)	129	(69)	0	(0)	15	(5)	97.7%	98.4%	97.2%
	経営学科	154	(43)	136	(39)	132	(38)	0	(0)	17	(4)	97.1%	96.9%	97.4%
	学部小計	301	(119)	268	(110)	261	(107)	0	(0)	32	(9)	97.4%	97.5%	97.3%
人文学部	人間関係学科	73	(40)	58	(35)	57	(34)	1	(0)	13	(5)	98.3%	100.0%	97.1%
	教育学科	96	(55)	85	(49)	84	(48)	3	(2)	8	(4)	98.8%	100.0%	98.0%
	英語英文学科	142	(95)	125	(86)	124	(85)	5	(3)	12	(6)	99.2%	100.0%	98.8%
	学部小計	311	(190)	268	(170)	265	(167)	9	(5)	33	(15)	98.9%	100.0%	98.2%
法学部	法律学科	218	(54)	187	(45)	182	(42)	5	(3)	24	(6)	97.3%	98.6%	93.3%
	学部小計	218	(54)	187	(45)	182	(42)	5	(3)	24	(6)	97.3%	98.6%	93.3%
経済科学部	現代経済学科	112	(20)	101	(18)	98	(18)	0	(0)	11	(2)	97.0%	96.4%	100.0%
	経済情報学科	115	(39)	97	(35)	95	(35)	1	(0)	16	(3)	97.9%	96.8%	100.0%
	学部小計	227	(59)	198	(53)	193	(53)	1	(0)	27	(5)	97.5%	96.6%	100.0%
人間環境学部	人間環境学科	100	(16)	95	(16)	93	(16)	3	(0)	2	(0)	97.9%	97.5%	100.0%
健康科学部	心理学科	78	(50)	62	(42)	60	(40)	8	(6)	8	(2)	96.8%	100.0%	95.2%
	健康栄養学科	81	(72)	78	(70)	77	(69)	2	(2)	1	(0)	98.7%	100.0%	98.6%
	学部小計	159	(122)	140	(112)	137	(109)	10	(8)	9	(2)	97.9%	100.0%	97.3%
国際 コミュニティ 学部	国際政治学科	66	(33)	57	(27)	56	(27)	3	(2)	5	(3)	98.2%	96.7%	100.0%
	地域行政学科	71	(26)	67	(25)	65	(25)	0	(0)	4	(1)	97.0%	95.2%	100.0%
	学部小計	137	(59)	124	(52)	121	(52)	3	(2)	9	(4)	97.6%	95.8%	100.0%
合計		1453	(619)	1280	(558)	1252	(546)	31	(18)	136	(41)	97.8%	97.8%	97.8%

注 1) () 内は女性内数

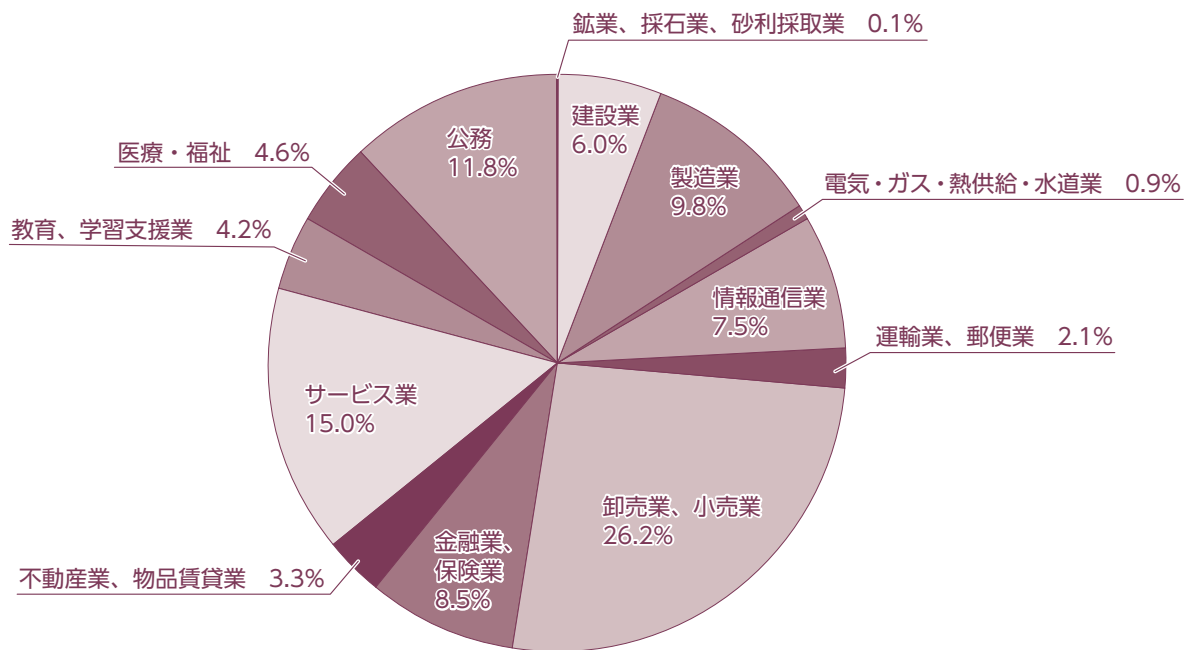
2) 卒業生は前期卒業を含む (57名)

3) 就職率 = 就職者 ÷ 就職希望者 × 100

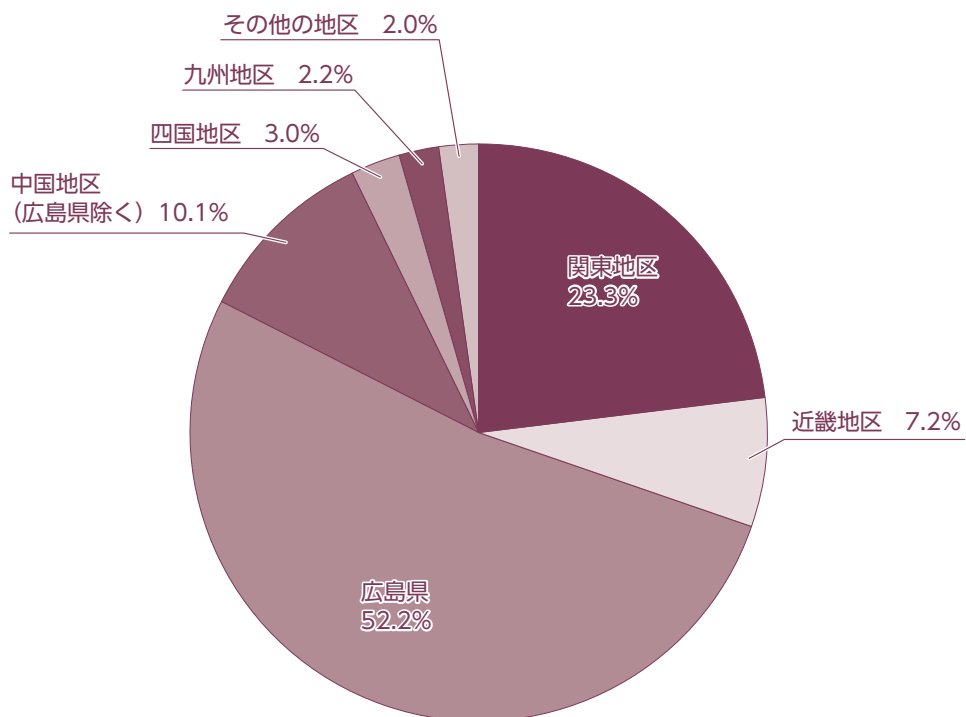
4) その他の内訳：一時的職業 (アルバイト・派遣等)、専門学校、資格取得、留学、次年度公務員・教員を目指すもの、及び自営

5) 国際コミュニティ学部国際政治学科に法学部国際政治学科5名 (男2名、女3名) を含む。

■2021年度就職者の業種別内訳



■2021年度就職者の地区別内訳（本社所在地）



後援会では、大学と共催して1982年から 教育懇談会を各地で開催しています。

懇談会の開催は、「会員と大学との連繫を密にし、会員相互の親睦を図る」ことを目的として、教職員が大学の状況についてお話しするとともに、会員のみなさま方からの相談や要望をお受けする貴重な情報交換の場となっています。どの会場でも、会員（保証人）の皆さんの熱心な姿と、和やかな懇談風景が見られます。

今年度は、下記の日程・会場で実施いたします。

年に一度の開催です。お近くの会場にお出かけください。お待ちしております。

お申し込み方法は、同封別紙のご案内、申し込み方法をご覧くださいの上、WEBにてお申し込みをお願いいたします。

尚、今後の新型コロナウイルス感染症拡大状況によっては、開催の変更または中止となる可能性もございます。その際は、後援会 WEB サイトにてお知らせいたします。どうぞご了承ください。

2022年度 教育懇談会のご案内

本学会場 受付10:00～ 3号館1階

開催日	開催地	スケジュール				会場及び住所
9月10日(土)	本学	会長・学長挨拶・学生体験 10:30～11:15	学部別説明会 11:25～11:45	昼食(注1) 11:50～12:40	個人面談 12:45～14:05	広島修道大学 広島市安佐南区大塚東1-1-1 TEL:082-830-1116

(注1) 事前予約制によりお弁当をご用意いたします。

地区会場 受付12:30～

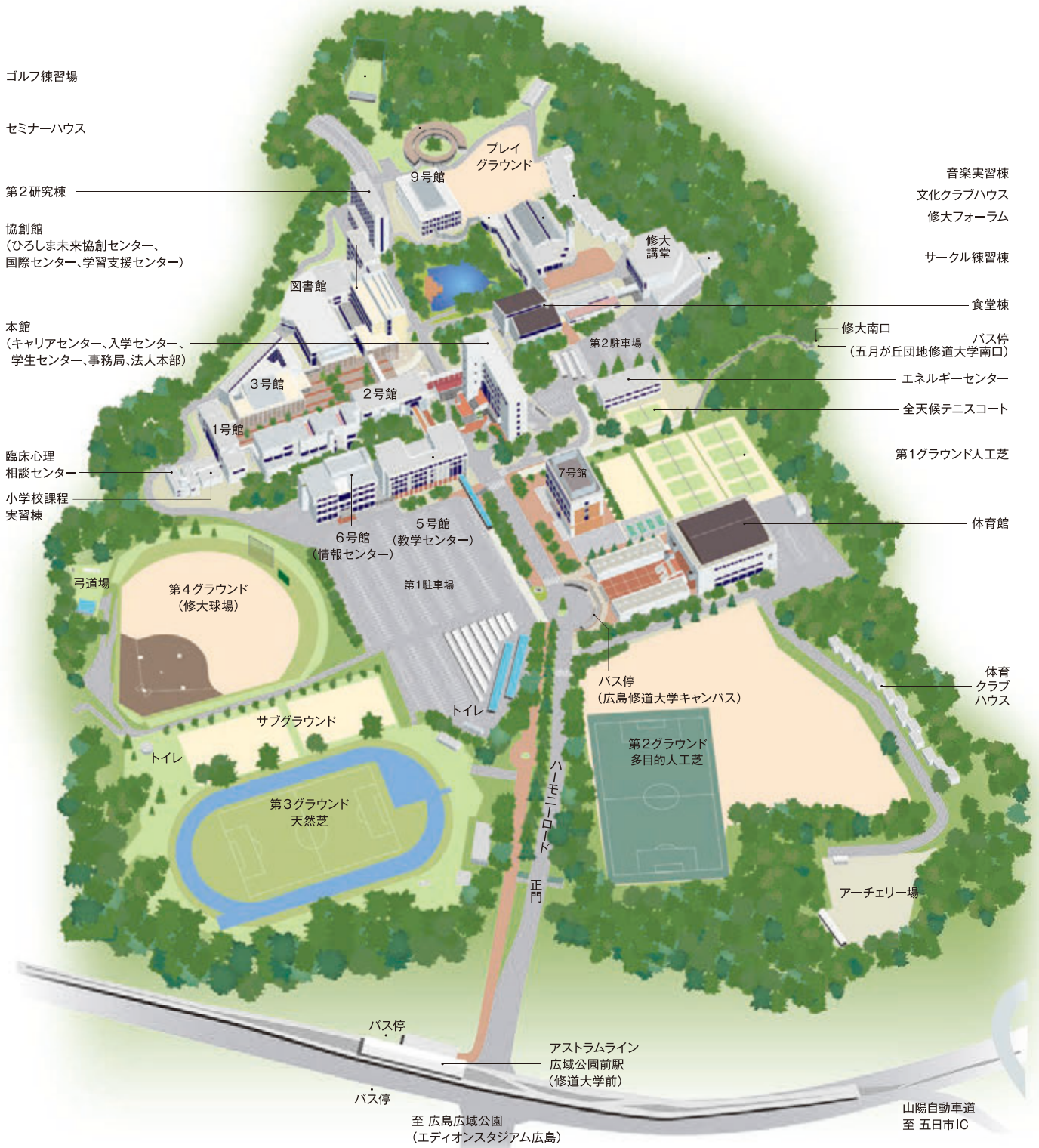
開催日	開催地	スケジュール		会場及び住所
9月24日(土)	周南	説明会 13:00～14:00	個人面談 14:00～15:20	ホテルサンルート徳山 周南市築港町8-33 TEL:0834-32-2611
10月1日(土)	松江	説明会 13:00～14:00	個人面談 14:00～15:20	松江テルサ 島根県松江市朝日町478-18 TEL:0852-31-5550
10月8日(土)	北九州	説明会 13:00～14:00	個人面談 14:00～15:20	KMMビル会議室 北九州市小倉北区浅野2丁目14-1 TEL:093-511-4101
10月15日(土)	岡山	説明会 13:00～14:00	個人面談 14:00～15:20	岡山コンベンションセンター 岡山県岡山市北区駅元町14番1号 TEL:086-214-1000
10月29日(土)	福山	説明会 13:00～14:00	個人面談 14:00～15:20	福山ニューキャッスルホテル 福山市三之丸町8-16 TEL:084-922-2121

※午後からの開催とし、昼食会はございません。



2019年度岡山会場の様子

Campus MAP





大学へのお問い合わせ先

学生生活・奨学金の相談について

学生センター：(082)830-1117
E-mail：gakusei@js.shudo-u.ac.jp

授業・成績・社会人受け入れ・証明書発行について

教学センター：
商学部・商学研究科 (082)830-1121
人文学部・人文科学研究科 (082)830-1122
法学部・法学研究科 (082)830-1123
経済科学部・経済科学研究科 (082)830-1304
人間環境学部 (082)830-1306
健康科学部 (082)830-1122
国際コミュニティ学部 (082)830-1123
資格課程関係 (082)830-1127
証明書関係 (082)830-1306
E-mail：kyoumu@js.shudo-u.ac.jp

留学について

国際センター：(082)830-1103
E-mail：kokusai@js.shudo-u.ac.jp

キャリア教育・就職支援・資格取得について

キャリアセンター：(082)830-1115
E-mail：career@js.shudo-u.ac.jp

学費について

経理課：(082)830-1106
E-mail：keiri@js.shudo-u.ac.jp

地域連携・生涯学習について

ひろしま未来協創センター：(082)830-1114
E-mail：gakukou@js.shudo-u.ac.jp

広報・将来計画について

総合企画課：(082)830-1102
E-mail：kikaku@js.shudo-u.ac.jp

図書館について

図書館：(082)830-1112
E-mail：toshou@js.shudo-u.ac.jp

入試について

入学センター：(082)830-1100
E-mail：nyugaku@js.shudo-u.ac.jp

学習相談・学習支援について

学習支援センター：(082)830-1426
E-mail：gshien@js.shudo-u.ac.jp

寄附・式典（入学式等）について

総務課：(082)830-1104
E-mail：soumu@js.shudo-u.ac.jp

後援会・教育懇談会について

総務課校友係：(082)830-1116
E-mail：kouyu@js.shudo-u.ac.jp

広島修道大学WEBサイト
<https://www.shudo-u.ac.jp/>

修大



後援会だより vol.20

2022年7月発行

編集・発行 広島修道大学後援会
〒731-3195 広島市安佐南区大塚東一丁目1-1
Tel.(082)830-1116

後援会は、会員に対して後援会からのお知らせ・発送のために、個人データを大学と共同利用しています。